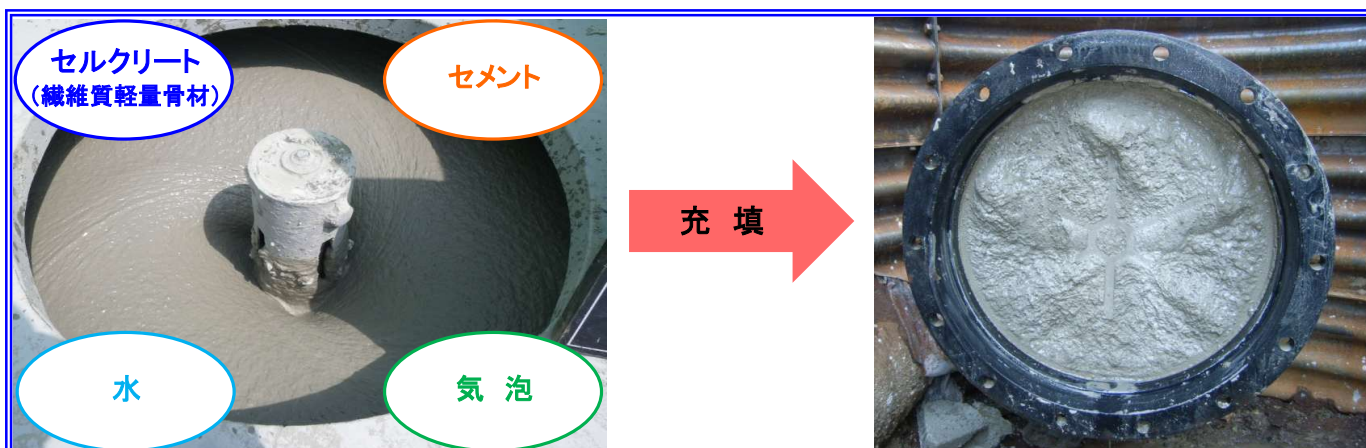


セルクリート®工法

確実な充填工事

『セルクリート工法』は、「セルクリート(繊維質軽量骨材)」を細骨材とした「発泡モルタル」による新しいタイプの『充填工法』です。



『セルクリート工法』の注入材料は、繊維質混和材と独立気泡との相乗効果による次のような特性があります。

- 【耐水性】 水に対する分離抵抗が強く、濁水の発生が少ない。
- 【安定性】 ブリージング、気泡の消滅が少なく、硬化後の空隙が発生しにくい。
- 【施工性】 流動性に優れ、圧送に高い注入圧力を必要とせず、長距離施工が可能。

『セルクリート工法』はこのような特性を生かし、在来工法では困難とされていた「滞留水のある空隙」「長距離スパンの管渠」等の充填工事について、ご満足のいく結果をお約束いたします。

注入充填工事の革命

一般社団法人
セルクリート工法研究会

事務局 〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目11番 光徳ビル 3F 303号室
株式会社 テクノクリート 内

TEL 03-5341-4318 FAX 03-5341-4317
HP : <http://www.cellcrete.jp/> e-mail : info@cellcrete.jp

不要管渠への確実な注入充填なら 『セルクリート工法』にお任せください。

「セルクリート工法」は、これまでの「エアミルク」「エアモルタル」が抱えていた問題点を解決した理想的な充填工法です。

セルクリート骨材の特許技術：「充填用モルタルの骨材及びその製造方法」 特許 第4994492号

セルクリート工法の特許技術：「充填材及びその製造方法、
並びにこの充填材を用いた充填工法」 特許 第 4977818号

〔確かな品質〕

「セルクリート工法」と在来工法との比較

滞留水のある管内 注入実験結果

セルクリート



- ・ブリージングの発生が無い
ため均一の密度を保つ。
- ・水との接触による材料分離、
気泡の消滅は見られない。

エアモルタル



- ・材料分離、気泡の減少による
材料沈下が起こり、上部
に空洞が出来ている。
- ・骨材の沈降が見られる。

エアミルク



- ・注入材料が水より軽いため
下部に著しい空洞が生じる。
- ・気泡の減少による上部の空
洞の発生が見られる。

〔優れた施工性〕

- 車上式プラントの場合の施工は、攪拌・注入設備一式を組み込んだ、車両により行います。設備の設置撤去作業が簡略化されるため、作業帯の即日開放が可能です。また、充填量の多い場合は定置式プラントにより1日300m³の施工が可能です。

- 注入材は、時間経過にともなう材料特性の変化が極めて少なく、流動性を長時間保持します。これにより、1000m以上の圧送が可能であり、離れた箇所への注入、長スパンの管充填を確実に施工することが出来ます。

車上プラント攪拌・注入設備



プラント車配置状況



路上注入口設備



吐出口注入材到達確認



目 次

1. セルクリート工法の概要	・ ・ ・ ・ ・ P - 1
2. セルクリート工法の特 セルクリート工法標準仕様 セルクリート工法による満水管内の充填	・ ・ ・ ・ ・ P - 2
3. セルクリート工法の施工手順 施工フロー	・ ・ ・ ・ ・ P - 6
4. セルクリート工法の施工性 注入充填設備汎用機 1.0m ³ 練り車上プラント 大規模充填工事専用注入設備 2.0m ³ 練り定置式プラント	・ ・ ・ ・ ・ P - 7
5. 施工管理について	・ ・ ・ ・ ・ P - 9
6. 施工実績 施工実績表（直近5年 令和3年度以降） 施工事例紹介	・ ・ ・ ・ ・ P - 11

1. セルクリート工法の概要

セルクリート工法とは、セルクリート（繊維質軽量骨材）、セメント、独立気泡、及び水からなる発泡モルタルを使用した充填工法です。

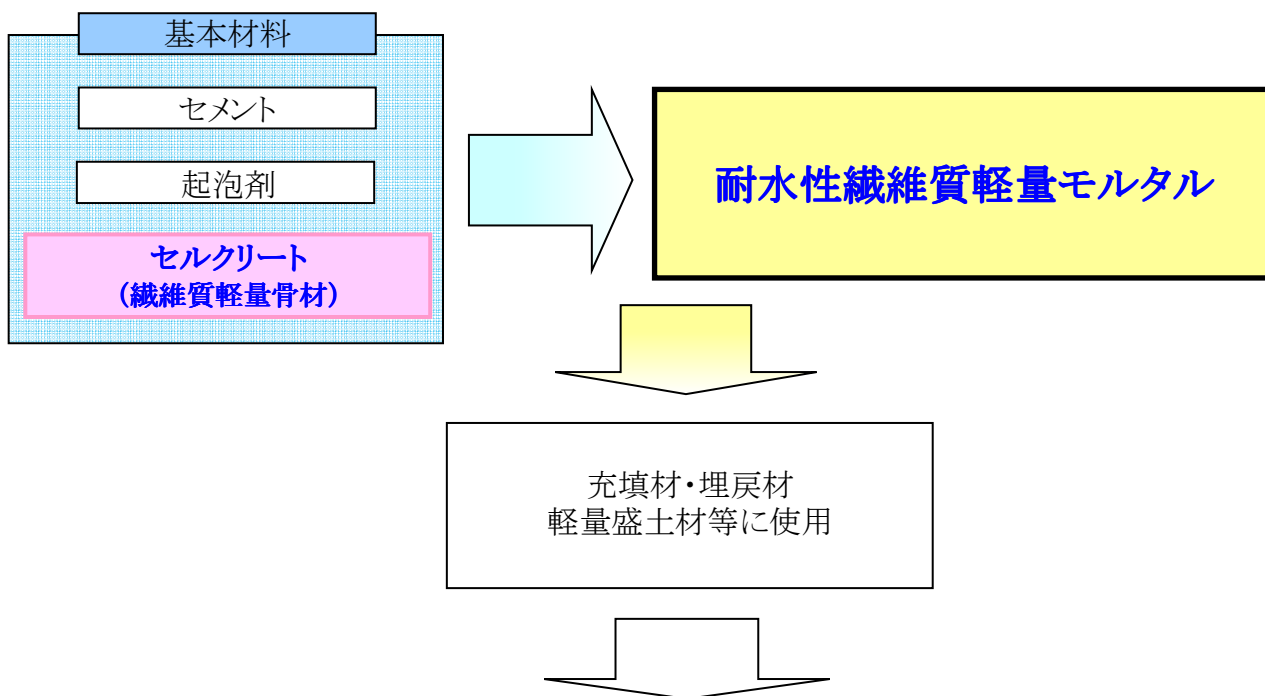
起泡剤を使用した従来からの充填工法としては、エアモルタル工法、エアミルク工法がありますが、これらの工法と使用材料を比較すると下表のようになります。

注入充填工法	使用材料
エアモルタル工法	セメント、起泡剤、水、砂
エアミルク工法	セメント、起泡剤、水、
セルクリート工法	セメント、起泡剤、水、セルクリート

発泡モルタルは、気泡のベアリング効果により流動性を持たせ、また軽量化を図った特殊モルタルです。

しかしながら、従来の工法は材料分離を起こしやすく水に対して脆弱なため、滞留水のある空隙の充填、長距離の圧送等の施工は困難とされてきました。

これらを解決するために当工法では、細骨材としてセルクリート（繊維質軽量骨材）を配合することにより、材料分離特性と耐水性の向上を図りました。



セルクリート工法

『セルクリート』とは、リサイクル紙をセルローズ状に分解した物と石炭灰を主材料にした発泡モルタル用細骨材です。

『セルクリート』を配合することにより、材料分離が非常に少なく、水中での材料拡散がほとんど生じない充填材料を得ることが出来ます。この耐水性軽量繊維質モルタルを使用し充填を行う工法が『セルクリート工法』です。

2. セルクリート工法の特徴

セルクリート工法の特性は以下の通りです。

軽 量 性	基本配合は練り上がり比重 1.07とほぼ水と同程度で軽量
耐 久 性	乾湿繰り返し試験(建設省土研究法)、凍結融解試験(JHS215)において所定サイクル数でも劣化がありません。
強 度	圧縮強度(材齢28日) 1.0N/mm ² 以上

材料分離抵抗性、収縮性に関して、在来工法との比較実験を行った結果を以下に示します。

滞留水で満たした塩ビ管に**セルクリート工法**、エアモルタル、エアミルクを注入し、それぞれの硬化後の充填状態を観測しました。

セルクリート工法



- ・ブリージングが起きていない。
- ・均一の密度を保ち、水との接触による気泡の消滅・骨材の分離が見られない。

エアモルタル



- ・材料分離・材料沈下が起こり、気泡が減少して上部に空洞が出来る。
- ・骨材の大きい物が下に沈下しているのが見られる。

エアミルク



- ・材料分離・材料沈下が起こり、気泡が減少して上部に空洞が出来る。
- ・水より軽いいため下にも空洞が出来る。

セルクリート工法標準仕様 (耐水性繊維質軽量モルタル)

平成30年5月改訂

1) 配 合

- ・セメント : 高炉セメントB種
- ・細骨材 : セルクリート(繊維質軽量骨材)
- ・起 泡 剤 : タフフォーム T (繊維質用特殊起泡剤)
- ・水 : 水道水及びPH=5.8以上

2) 配 合 強 度

圧縮強度(材齢 28日) 1.0 N/mm^2

3) 品 質 管 理

- ・フロー試験 : 頻度 1回/日 : 規格値 $180\text{mm} \pm 20\text{mm}$
- ・湿潤密度(生比重)試験 : 頻度 1回/日 : 規格値 $1.07 - 0.07 \text{ g/cm}^3$
 $1.07 + 0.10 \text{ g/cm}^3$
- ・一軸圧縮強度試験 : 頻度 1回/日 : 規格値 1.0 N/mm^2 以上
(試験資料採取) (材齢28日)

セルクリートモルタル 1.0 m^3 当りの標準配合

W/C (%)	セルクリート (kg)	セメント (kg)	混練水 (kg)	タフフォームT (kg)	空気量 (%)
88	225	450	394.5	1.75	30

※日本大学工学部土木工学科 土質工学研究室 『セルクリート材料試験報告書』より

セルクリート工法による満水管内の充填

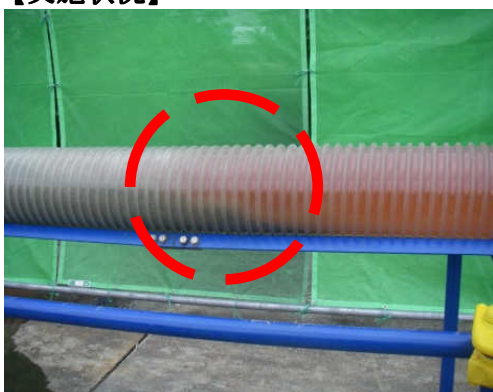
試験による管内充填状況の確認

【試験設備】

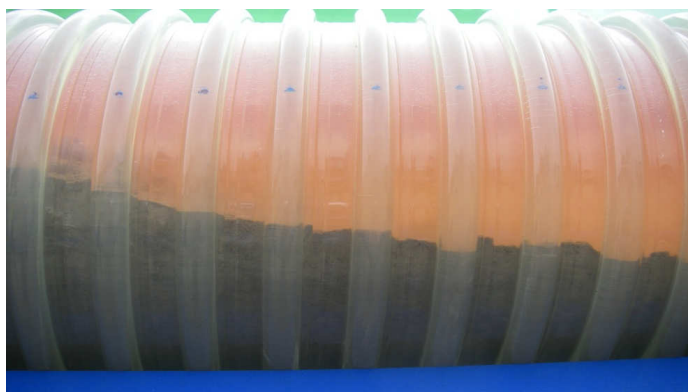


充填管模型 $\phi 200$ L=8.00m 水を満たした透明管(赤色着色)

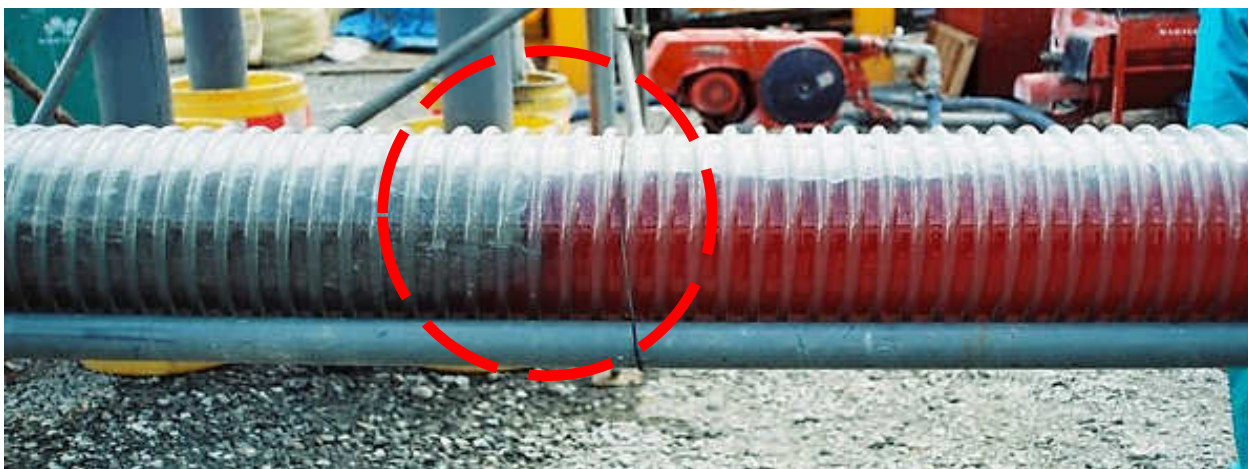
【実施状況】



注入開始直後
気泡の分離がほとんど見られない。



材料分離が無く、セメント等で水を汚していない。
水を汚さないので濁水処理の問題が無い。



内水に少しの圧力がある場合、境界面が立った状態となり水を押し出すことも可能。

水の有る場所でも静水状態であれば施工が可能であり、 $\phi 300$ L=1,300mの施工実績があります。

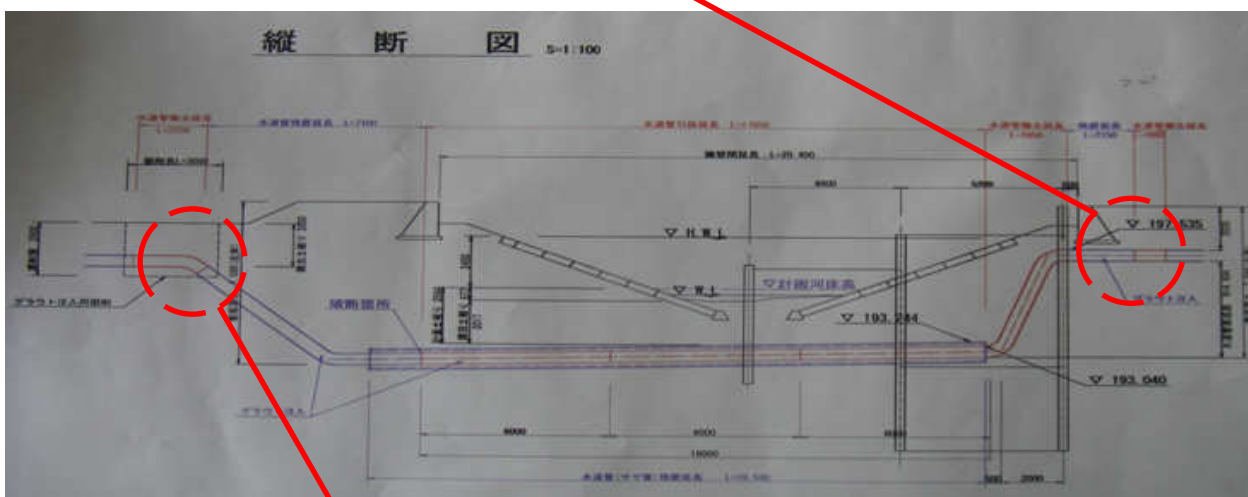
実施工での管内充填状況の確認（φ500水道管充填工事例）

・注入口側

施工前：型枠及び空気抜き



7日後脱型：収縮分離なく完全充填



・吐出口側

施工前：型枠及び空気抜き

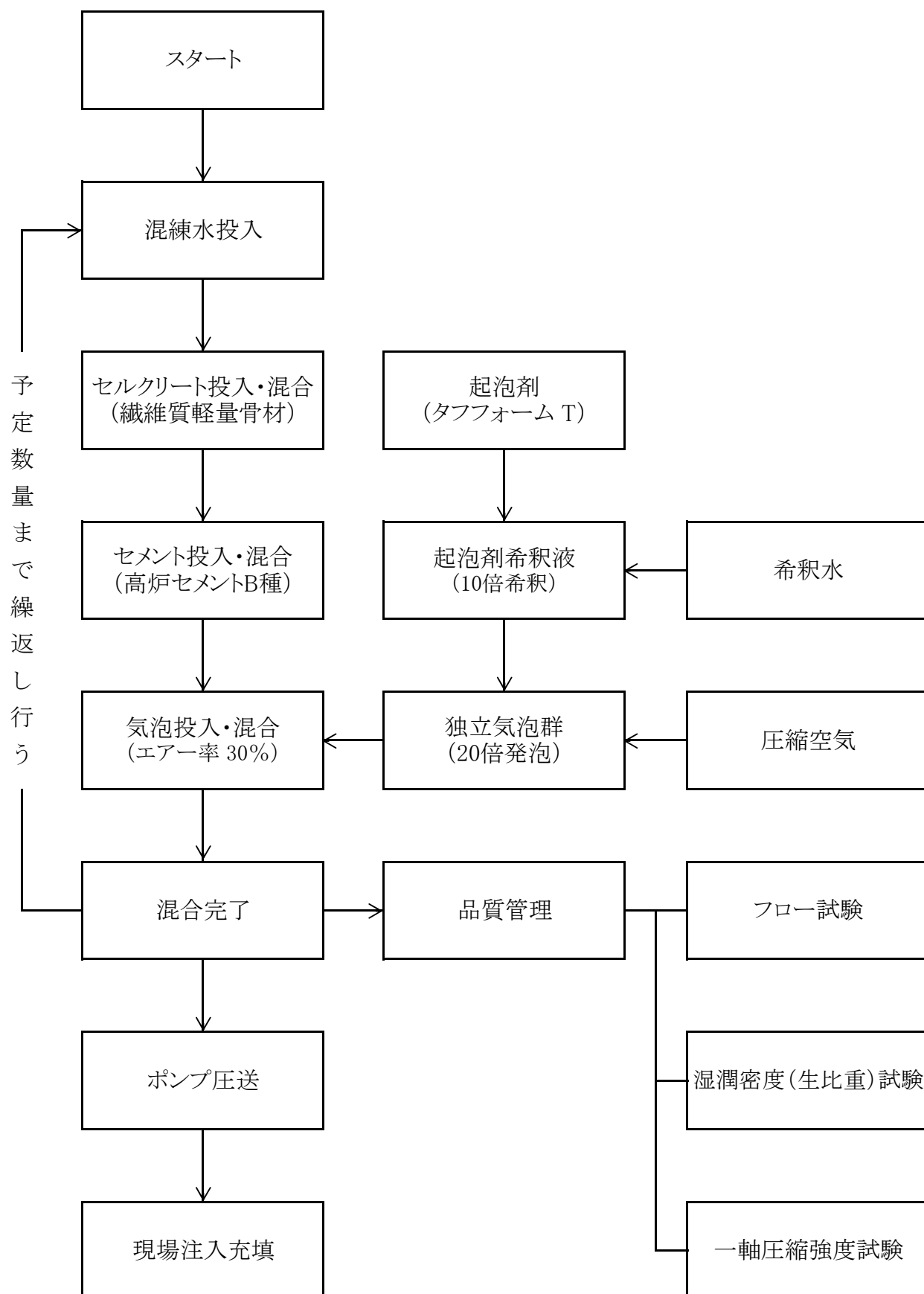


7日後脱型：収縮分離なく完全充填



3. セルクリート工法の施工手順

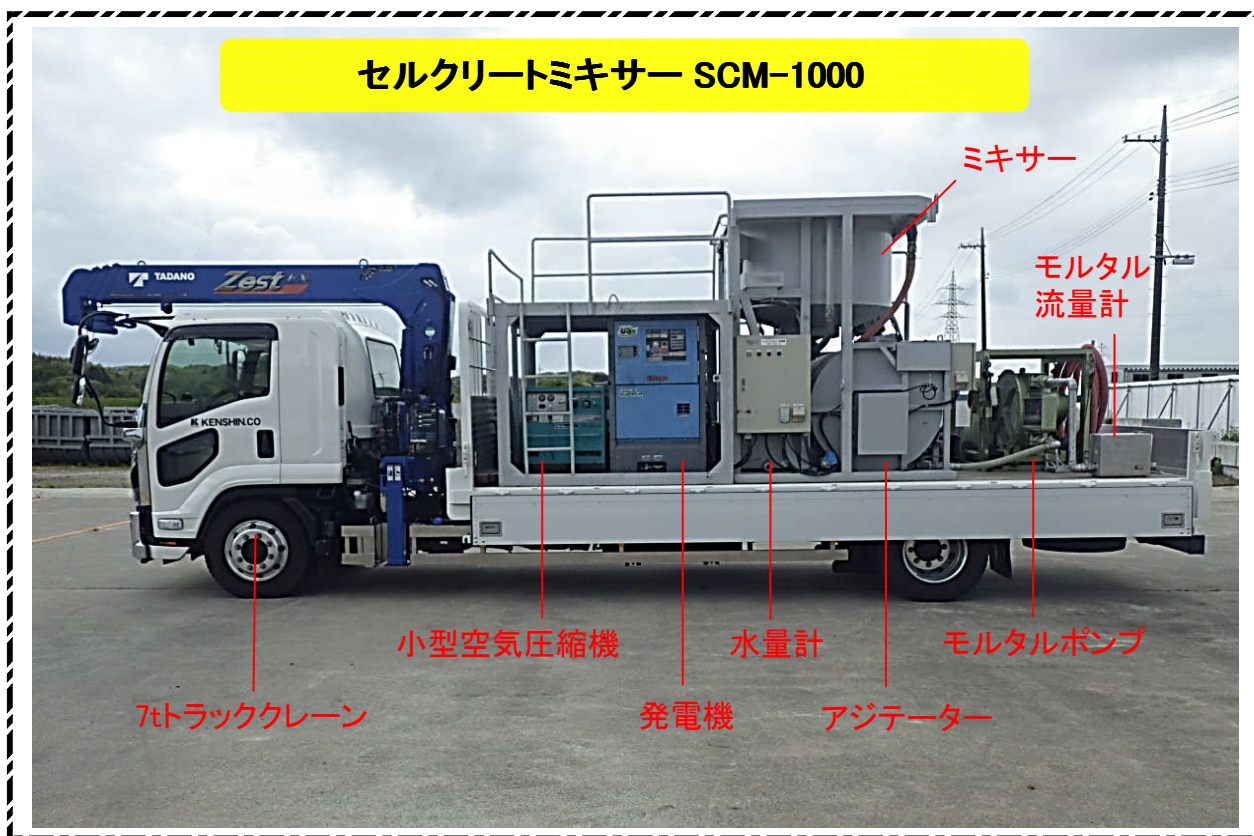
* 施工フロー



4. セルクリート工法の施工性

施工は、セルクリートミキサー・アジテーター及びモルタルポンプなどにより行い、通常は、車上式プラント(日注入量 36m³ 以下)、大規模な現場については、定置式プラント(日注入量 36～300m³)により現場攪拌混合、充填をします。

充填設備汎用機 1.0m³練り車上式プラント



SCM-1000 仕様一覧表

1日当りの注入量
36.0 m³

名 称	規 格	単 位	数 量
ミキサー	1.0m ³	台	1
アジテーター	1.0m ³	台	1
水量計	400L	台	1
発電機	25KVA	台	1
コンプレッサー	2.5m ³ /min	台	1
水槽	4m ³	台	1
薬液ポンプ	TERAL THP5 25mm 20L/min	台	1
モルタル流量計	2インチ	台	1
モルタルポンプ	2インチ 5.5kw 100L/min	台	1

大規模充填工事専用注入設備 2.0m³練り定置式プラント



定置式プラント（2組設置）

SCM-2000 仕様一覧表

1日当りの注入量
1組(2基連結)使用時
36.0~100.0m³

名 称	規 格	単 位	数 量
ミキサー	2.0m ³	台	2
水量計	800L	台	2
発電機	25KVA	台	2
コンプレッサー	2.5m ³ /min	台	1
水槽	10m ³	台	1
薬液ポンプ	TERAL THP5 25mm 20L/min	台	1
モルタル流量計	4インチ	台	1
コンクリートポンプ車	4インチ スクイズ式	台	1
ラフタークレーン	25t吊	台	1

5. 施工管理について

セルクリートモルタル注入工は、下記のような施工管理を行います。

* 始業点検

注入作業開始前に、各機械・器具及び電気系統等の点検を行い、機械の誤作動、ホースの破損等によるトラブルのないように確認します。

* 施 工

施工においては、下記の点に特に留意し、もしも異常が認められた場合は、直ちに注入作業を中断し、適正な処置をとるようにします。

- ① 単位時間あたりの注入量
- ② 注入圧力のチェック
- ③ 圧送ホースのチェック
- ④ 注入材の計画外の地表等からの噴出・漏出の有無

施工時は、自記記録 流量計をセットし、注入圧力・流量管理を行い、注入状況を記録します。
注入状況を全体的に総括把握し、施工管理に万全を期すようにします。

(1) 注 入 管 理

注入は、施工仕様に基づいて管理する。

① 注入圧力の管理

注入は、所定の圧力により行う。施工中、注入圧力が異常に上昇した場合は注入作業を中止しその原因を調査して適正な対策を講ずるものとする。

② 注入量の管理

注入量の確認は、流量計によることを基準とするが、注入量と材料の使用量を比較して注入量に誤差が生じていないか常時確認する。

尚、チャート紙の取り扱いは次の通りとする。

- * 切断しないことを原則とし、1ロールごとに使用する。
- * 使用前に監督員の検印を受ける。
- * 1ロールの使用が完了したら監督員に提出する。
- * 監督員の立会いを受けたら確認のサインをもらう。
- * 注入記録が判然としなかったり、切断してしまうなどの問題が発生した場合は、監督員に報告し指示を受ける。

③ 注入材の管理

注入材の配合は、定められた配合計画により正確に行う。

品質は、最初に練りあがったセルクリートモルタルの生比重・フロー値を測定し、所定の品質であるかを確認する。頻度については1日1回以上とするが発注者の指示がある場合はこの限りではない。

(2) 材 料 管 理

材料搬入は、作業基地内の定められた位置に搬入し、保管する。

また、材料入荷量・使用数量・残数量の管理を行い、作業日報にまとめて整理、記録する。

* 品 質 管 理

品 質 試 験 項 目	試 験 方 法	規 格 基 準	備 考
フロー値測定試験 (JHS A 313-1922)	シリンダー 引き抜き法 ($\phi 8\text{cm} \times H8\text{cm}$)	180mm $\pm$ 20mm	現場測定
湿潤密度(生比重) 測定試験 (JHS A 313-1922) に準ずる	単位容積質量 (重量法) (容量200cc)	1.07 $-$ 0.07g/cm ³ 1.07 $+$ 0.10g/cm ³	現場測定
一軸圧縮強度試験 (JIS R 5201)	材 齢 28日 小型圧縮試験機 (供試体 3 本平均)	1.0N/mm ² 以上	4cm $\times$ 4cm $\times$ 16cm 3本 資料現場採取 室内破壊試験

6. 施工実績

施 工 実 績 表

(令和3年度 ～ 令和7年度)

令和 8年 5月 1日 現在

令和3年度実績一覧					
施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R3年7月	神奈川県 企業庁 相模原水道営業所	相模原市緑区大島3024番地付近 配水管改良工事	既設水道管	8	φ 200 L=204.2m φ 100 L=8m φ 150 L=8m
R4年3月	神奈川県 企業庁 厚木水道営業所	市上粕屋118番地付近 配水管撤去工事	既設水道管	14	φ 500 L=62.8m
R3年10月	埼玉県 企業局 新三郷浄水場	021柿除第901号旧幹線3号 石綿管内充填(右岸)工事	既設水道管	292	ACP φ 700 L=686.7m
R4年3月	埼玉県 吉川市水道課	市街地石綿布設替工事(R3-6)	既設水道管	2	ACP φ 200 L=199m
R4年3月	埼玉県 久喜市上下水道部	私道栗橋27号線(栗橋駅北側)他 配水管布設工事	既設水道管	2	φ 100 L=①21m②55m
R3年8月	東京都(民間工事) 京浜管鉄工業㈱	なぎさニュータウン工業用水廃止工事	既設水道管	4	φ 80, φ 100, φ 150 L=379m
R3年6月	山梨県 甲府河川国道事務所	R2甲府河川国道交通対策設計業務	既設排水管	7	HP φ 600 L=11m
R3年9月	千葉県 農林水産省関東農政局	印旛沼二期農業水利事業 宗吾西低地排水路接続整備工事	既設排水管	122	HP φ 800 L=200m 内径1000mm人孔H=1.8m
R3年11月	千葉県 我孫子市 建設部	青山污水中継ポンプ場圧送管 閉塞工事(JR常磐線軌道下横断部)	既設下水管	7	φ 300 L=40m 2列
R3年12月	千葉県 山武郡市 広域水道企業団	大網白里市みずほ台2丁目1番地先 配水管改良工事(横7号幹線第1工区)	既設水道管	39	DKP φ 350 ①L=179.4m②L=180.7m
R4年3月	千葉県 流山市 上下水道局	西平井3丁目ほか配水管改良工事	既設水道管	126	DIP φ 400 L=877m(6区間) VSP φ 125 L=10.6m
R4年3月	千葉県 成田市 水道部	水道事業管路耐震化工事 (並木町JR横断)	新設鞘管空隙	6	φ 400-300 L=38.8m φ 400-250 L=37.8m
R3年9月	茨城県 北茨城市 都市建設部	2復交都道改第2号 北町浜田線(1工区)道路改良工事	既設水道管 既設下水管	2	VP φ 75 L=35.7m VU φ 200 L=35.4m
R3年9月	茨城県 北茨城市 水道部	3建改第3号磯原町上相田地内 φ 300配水管布設工事	既設水道管	8	ACP φ 300 L=98.5m
R3年9月	茨城県 北茨城市 水道部	3建改第4号 大津町地内 φ 200配水管布設工事	既設水道管	2	DIP φ 150L=①34m②9m DIP φ 200 L=8m
R3年10月	茨城県 筑西市 上下水道部	第5号玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事(6工区)	既設水道管	11	ACP φ 75 L=①8.2m②12.5m ACP φ 150 L=①200m②318m
R3年10月	茨城県 北茨城市 水道部	02国補地道交差点改良舗装工事	既設水道管	2	DIP φ 250 L=32m
R3年11月	茨城県 筑西市 上下水道部	第5号玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事(3工区)	既設水道管	14	φ 150 L=674m (3分割施工)
R3年11月	茨城県 筑西市 上下水道部	第1号みどり町・一本松地内 配水管布設替工事(1工区)	既設水道管	3	ACP φ 300 L=30m
R3年12月	茨城県 神栖市 水道課	3神水(更)第5号工事	既設水道管	3	ACP φ 100 L=283.6m
R3年12月	茨城県 筑西市 上下水道部	玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事(2工区)	既設水道管	53	φ 200 L=①385m②300m ③334m④354m⑤86m
R4年2月	茨城県 北茨城市 水道部	3建改第8号大津町・北町地内 φ 300配水管布設工事	既設水道管	5	ACP φ 300 L=53m
R4年2月	茨城県 那珂市 上下水道部	那水工第40号 菅谷地区老朽管更新(第2工区)工事	既設水道管	3	φ 250 L=50m
R4年2月	茨城県 那珂市 上下水道部	那水工 第30号 後台地区老朽管更新(第1工区)工事	既設水道管	58	SP φ 400 L=400.5m
R4年3月	栃木県 矢板市 上下水道事務所	配水管布設工事 第6号	既設水道管	5	ACP φ 100 L=441.4m DIP φ 150 L=10.2m(2区間)
R4年3月	宮城県 石巻地方広域水道企業団	配水管布設工事 第6号	既設水道管	3	SGP φ 400 L=16.0m
R3年4月	福島県 いわき市(民間工事)	曳家工事に伴う基礎下充填工事	建屋基礎下 空隙充填	34	基礎下面積 95㎡

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R3年6月	福島県 南相馬市 相馬ガス㈱	都市ガス管布設替工事	既設ガス管	2	φ 100 L=111.8m
R3年9月	福島県 西郷村 役場	社会資本整備総合交付金事業 大富橋橋梁補修工事	既設排水路 中 詰	16	鞘管外部現場打大型側溝 φ 1100 L=11.5m
R4年2月	福島県 郡山市 上下水道局	配水管更新工事 (国道4号推進)	既設鞘管 既設水道管	6	鞘管 φ 350-150 L=47.5m 鞘管 φ 250-150 L=38.4m
R4年3月	福島県 会津農林事務所	農業用河川工作物応急対策0201工事	既設排水管	16	HP φ 600(3区間) L=①14.2m②19.4m③16.4m
R4年3月	福島県 郡山市 上下水道局	配水管更新工事	既設水道管	17	DIP φ 200 L=480.0m
R3年7月	静岡県 富士市 水道課	埋設残置管内部充填処理工	既設水道管	2	φ 75 L=240m
R4年1月	静岡県 下田市 上下水道課	吉佐美地区配水管改良工事	既設水道管	1	φ 100 L=①10m②28m φ 150 L=23m
R3年6月	愛知県 刈谷市 水道事業	配水管布設工事 (第R3-2-2号)	既設水道管	12	φ 200 L=385m
R3年11月	愛知県 刈谷市 水道事業	配水管布設工事 (第R3-2-4号)	既設水道管	7	φ 150 L=370m
R3年11月	三重県 熊野市 役所水道課	鬼ヶ城センター複合施設 給水管布設工事	既設水道管	1	φ 75 L=283m
R4年2月	三重県 伊勢市 上下水道部	中央宮川第一分区 配水本管布設替工事	既設水道管	53	φ 450 L=236m
R4年2月	三重県 津市 上下水道局	久居明神町地内 配水管布設替工事	既設水道管	6	φ 300 L=80m
R4年3月	三重県 企業庁 北勢水道事務所	川越ポンプ場導水管撤去工事	既設水道管	60	φ 1200 L=40m
R3年8月	石川県 野々市市 北陸電力(株)	安原支線ケーブル張替工事 及びびイオン御経塚支線撤去工事	既設電線管	13	φ 150 L=255m、2列 φ 75 L=255m
R4年3月	石川県 野々市市 北陸電力(株)	安原支線ケーブル張替工事 及びびイオン御経塚支線撤去工事	既設電線管	10	φ 150 L=192m、2列 φ 75 L=177m
R3年4月	和歌山県 岩出市 上下水道局	市道船戸山崎線外 上水道管布設替工事	既設配水管	3	DIP φ 75 L=50m DIP φ 100 L=194m
R3年6月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1021-8)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 50 L=50m DCIP φ 75 L=80m
R3年7月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1221-7)上水道管移設工事	既設配水管	1	VP φ 50~DCIP φ 100 L=124.7m
R3年9月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(621-5-2)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 75 L=110m DCIP φ 50 L=80m
R3年9月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1221-12)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 75~φ 150 L=106.6m
R3年9月	和歌山県 有田川町 水道課	令和3年度町単第6号県道吉備金屋線 φ 200配水管布設替工事	既設配水管	5	VP φ 150 L=230 m VP φ 75 L=①80m②100m
R3年11月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1221-10)上水道管移設工事	既設配水管	6	DCIP φ 50~φ 200 L=720.8m
R3年11月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(621-5-1)上水道管移設工事	既設配水管	4	HIVP φ 50~DIP φ 150 L=429.6m
R3年12月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1121-14)上水道管移設工事	既設配水管	9	VP φ 50~DIP φ 150 L=713.8m
R3年12月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1221-11)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 75、DCIP φ 100 L=100m
R4年1月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(521-4)上水道管移設工事	既設配水管	2	DCIP φ 75、DCIP φ 100 L=508.9m (3区間)
R4年2月	和歌山県 有田市 水道事務所	野県道20号配水管布設替工事 (基幹管路更新)その1	既設配水管	8	DIP φ 250 L=114.5m VP φ 75 L=100m
R4年2月	和歌山県 有田市 水道事務所	野県道20号配水管布設替工事 (基幹管路更新)その3	既設配水管	16	DIP φ 250、φ 300 L=272.3m
R4年2月	和歌山県 岩出市 上下水道局	和歌山県打田線外交付金 交通安全工事に伴う上水道管移設工事	既設配水管	4	DIP φ 100、DCIP φ 150 L=242.3m
R3年4月	滋賀県 大津市 企業局	赤尾揚水機場取水部管渠閉塞工事	既設導水管	5	HP φ 600 L=14.7m
R3年5月	京都府 公営企業管理事務所	工業用水施設更新・耐震化事業 送水管撤去工事	既設送水管	66	DIP φ 700 L=147.5m

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R4年3月	京都府 京都府営水道事務所	宇治系送水管路更新・耐震化工事 (城陽線撤去工その2)	既設配水管	60	DIP φ 400 L=222.2m DIP φ 400 L=180.9m
R3年8月	岡山県倉敷市 環境サイクル局 下水道部	柏島団地内排水施設の移管に伴う 修繕工事	汚水圧送管	14	φ 150 L=123m φ 200 L=2461m (6区間)
R3年11月	岡山県 旭化成水島製造所	第15期C地区 消化配管地上化現地工事	消化配管	12	SGP φ 300 L=122m
R4年2月	岡山県 ㈱クラレ倉敷事業所	小田川付替事業に伴うクラレ送水管 撤去工事	既設送水管	812	HP φ 1000 L=935m (5区間)
R4年1月	徳島県 徳島市上下水道局	中央浄化センター圧送管改築工事	既設下水管	56	φ 700 L=130m
R4年2月	鹿児島県 南薩地域 振興局	畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 万世・小湊1期地区 繰2-1工区	既設農水管	88	ACP φ 450 L=500m
R4年2月	鹿児島県 南薩地域 振興局	畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 万世・小湊1期地区 繰2-2工区	既設農水管	102	ACP φ 450 L=586m
令和4年度実績一覧					
R4年7月	福島県 双葉地方水道企業団	西大和久地区 下水道復旧(12工区) 工事	既設下水管	10	HP φ 200mm L=235.4m VU φ 100mm L=50.0m (8区間)
R4年9月	福島県 県中建設事務所	河川(補助)工事(橋梁下部)	既設導水管	11	SP φ 600mm (2区間) L=1.65m、17.4m
R4年10月	福島県 相馬ガス(株)	市道旭町5号線・大町青葉町線 ガス管充填工事	既設ガス管	2	φ 75mm L=240.0m
R4年11月	福島県 郡山市 上下水道局	配水管更新工事(国道49号線 外)	既設配水管	19	DIP φ 400 L=143.9m、 DIP φ 150 L=5m (4区間)
R4年12月	福島県 郡山市 建設交通部	側溝工事(入ノ内3号線)(その2)	既設配水管	7	①HP φ 300mm L=30.0m ②HP φ 400mm L=30.0m
R5年2月	福島県 相双農林事務所	復興基盤総合整備0402工事 飯崎地区	既設取水管	15	φ HP300-φ 500、φ 450、 φ 900 L=55.4m (3区間)
R5年2月	福島県 小野町 役場	配水管布設替工事	既設配水管	2	ACP φ 75mm L=202.2
R5年3月	福島県 南会津町 役場	国道121号無散水消雪工事関連 配水管等移設工事	既設配水管	2	DIP φ 100mm L=202.1m、 取付管VP φ 20mm L=23.0m
R5年3月	福島県 相馬ガス(株)	錦町地内ガス管充填工事	既設ガス管	1	SGP φ 100mm L=66.0m
R4年4月	茨城県 水戸市上下水道局	配水管布設替工事(第20工区)	既設配水管	13	DIP φ 300mm L=162.0m
R4年5月	茨城県 水戸市上下水道局	配水管布設替工事(19工区)	既設配水管	12	①DIP φ 350~400mm L=96.6m ②DIP φ 150~250mm L=52.5m
R4年11月	茨城県 北茨城市 水道部	4建改第4号 磯原町上相田地内 φ 300配水管布設工事	既設配水管	20	ACP φ 300mm L=255.0m
R5年1月	茨城県 鹿島下水道事務所	既設管(深芝中央幹線)充填工事	既設下水管	873	HP φ 1500mm L=495.8m (5区間) ※堆積物あり
R5年2月	茨城県 東海村 建設部水道課	第04-26-201-K-014号 導水管撤去工事	既設導水管	12	SP φ 350mm L=108.0m
R5年2月	茨城県 那珂市 上下水道部	那水工第29号JR踏切下 老朽管更新工事	既設配水管	6	① φ 75 L=67.0m、② φ 100 L=43.0m、③ φ 350 L=33.5m
R5年3月	茨城県 日立市 上下水道部	工第水 4-2-24号 日立市水道事業 宮田町地内外配水管更新工事	既設配水管	6	鋼管 φ 150mm L=270.0m、 10.0m、11.0m (3区間)
R5年3月	茨城県 筑西市 上下水道部	みどり町・一本松地内 配水管布設替工事(2工区)	既設配水管	10	ACP φ 300mm L=121.7m
R5年3月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事(第23工区)	既設配水管	5	φ 200mm L=133.0m
R4年4月	千葉県 成田市 水道部	水道事業管路耐震化工事 (並木町JR横断)	既設配水管 既設導水管	3	SGP φ 250 L=17.35m SGP φ 300 L=18.33m
R4年10月	東京都 墨田区 都市整備部	旧すみだ健康ハウス 既存高温水配管処理工事	既設高温水管	17	鞘管 φ 600内管 φ 100-2本 L=33.1m+59.9m+4.8m
R5年3月	東京都 江戸川区 土木部保全課	第二西小松吐出ゲート耐震改修工事	既設函渠内 空 隙 部	60	樋管2.0m×1.2m 内管 φ 600 L=26.2m
R5年1月	埼玉県 吉川市 水道課	R市街地石綿管布設替工事(R4-6)	既設配水管	6	ACP φ 200mm L=152.8m
R5年1月	埼玉県 蕨市 水道部	第173号ほか配水管布設替工事	既設配水管	1	DIP φ 100mm L=96.7m

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R5年2月	埼玉県 大里農林振興センター	(深谷市)花園用水路充填工事	既設農水管	18	HP φ 400mm、φ 450mm L=101m
R5年2月	埼玉県 志木市 上下水道部	国道254バイパス整備に伴う 水道管布設付帯工事 4工区	新設配水管	4	鞘管 φ 700 内管 φ 500 L=16.0m
R5年3月	埼玉県 加須農林振興センター	(久喜市)令和4年度島中領地区 管水路更新工事	既設農水管	32	ACP φ 350mm L=129m ACP φ 200mm L=350m
R5年1月	埼玉県 戸田市 水安全部	配水管更新工事	既設配水管	2	DIP φ 300mm L=15m
R5年3月	埼玉県 吉川市 水道課	R市街地石綿管布設替工事(R4-3)	既設配水管	7	ACP φ 200mm L=199.2m
R4年5月	静岡県 富士市 上下水道部	富士市国久保地先埋設残置管 内部充填処理工事	既設給水管	1	SP φ 25mm L=37.0m
R5年2月	静岡県 富士宮市 水道部	北山浄水場既設導水管充填工事	既設導水管	59	DIP φ 500mm L=276.7m
R4年7月	愛知県 岡崎市 上下水道局	導水管布設替工事	既設導水管	44	DIP φ 600mm L=76.4m DIP φ 450mm L=23.0m
R4年9月	愛知県 名古屋市 上下水道局	中村区下米野町3丁目地内 150耗配水管布設工事	既設配水管	4	铸铁管 φ 150mm、φ 100mm L=189.4m
R4年12月	愛知県 尾張農林水産事務所	水質保全対策事業大塚井筋地区 その11工事	橋梁空隙部	48	橋梁空隙部充填工
R5年2月	愛知県 東海市 水道部	拡張工事配水管布設工事 (市道伏見上野台線)	既設配水管	31	DIP φ 400mm L=200m
R5年2月	愛知県 東海市 水道部	拡張工事配水管布設工事 (市道上野台本通り線始め3路線)	既設配水管	347	DIP φ 600mm L=20m DIP φ 800mm L=590m
R4年7月	三重県 津市 上下水道局	令和3年度下工公補第25号 野田調整池築造工事	既設雨水管	33	HP φ 900mm L=47.0m
R4年11月	三重県 企業庁北勢事務所	内径400耗送水管布設替工事 (長島町福豊)	既設送水管	162	DIP φ 400mm L=1172.6m 二分割施工
R4年11月	三重県 企業庁南勢事務所	内径350耗送水管撤去工事 (神坂～長谷)	既設送水管	200	DIP φ 350mm L=1884.8m 二分割施工
R5年2月	三重県 国交省 三重河川国道事務所	令和3年度1号亀山地区防災対策工事	既設雨水管	1	HP φ 300mm L=10m
R5年2月	三重県 津市 上下水道局	美里町家所地内下水道管閉塞工事	既設下水管	2	HP φ 200mm L=36.2m
R4年4月	和歌山県 岩出市 上下水道局	市道波分1号線外 上水道管布設替工事	既設水道管	2	DCIP φ 100 L=220m
R4年5月	和歌山県 湯浅町 水道事務所	国道42号線配水管布設替工事(1工区)	既設配水管	5	ACP φ 150 L=295.3m
R4年5月	和歌山県 和歌山市 企業局	和歌山市元町4丁目～九家ノ丁 配水管布設替工事	既設水道管	32	CIP φ 150 L=913.0m φ 300 L=137.0m
R4年8月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(622-4)上水道移設工事	既設水道管	1	DCIP φ 75 L=94.9m
R4年8月	和歌山県 有田川町	田殿集排公共下水道接続に伴う 配水管布設工事	既設配水管	1	HIVP φ 75 L=70.0m
R4年9月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1222-10)上水道移設工事	既設水道管	4	VP φ 50～DCIP φ 100 L=648.4m
R4年10月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1122-13)上水道移設工事	既設水道管	7	VP φ 30～DCIP φ 100 L=1054.4m
R4年10月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(922-7)上水道移設工事	既設水道管	8	VP φ 30～DCIP φ 100 L=1116.1m
R4年11月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1122-18)上水道移設工事	既設水道管	1	VP φ 50～VP φ 75 L=182.6m
R4年11月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1122-14)上水道移設工事	既設水道管	3	HIVP φ 50～DCIP φ 100 L=419.9m
R4年12月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1222-12)上水道移設工事	既設水道管	3	VP φ 40～DCIP φ 100 L=716.4m
R4年12月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1022-9)上水道移設工事	既設水道管	9	DIP φ 100～DIP φ 150 L=531.6m
R4年12月	和歌山県 有田市 上水道事務所	有田川広域河川改良工事に伴う 仮設管設置工事	既設水道管	42	DIP φ 300 L=482.0m
R5年1月	和歌山県 橋本市 水道環境部	古佐田地区老朽管布設替工事	既設水道管	6	DIP φ 350 L=53.0m

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R5年2月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(622-3)上水道移設工事	既設水道管	4	DCIP φ 75 L=64.1m DCIP φ 100 L=227.7m
R5年3月	和歌山県 日高町 上下水道課	水道管布設替工事	既設水道管	9	VP φ 150 L=430.0m
R5年2月	奈良県 大和郡山市 上下水道部	電線共同溝工事に伴う 配水管布設替工事(第1工区)	既設水道管	1	DCIP φ 150 L=36.0m
R5年2月	奈良県 香芝市 上下水道部	逢坂7-1号線他配水管布設替工事	既設水道管	2	DCIP φ 100 L=50.0m DCIP φ 150 L=50.0m
R5年3月	奈良県 御所市 水道局	橿原地区配水管布設替工事2工区	既設水道管	2	DIP φ 75・ACP φ 250 L=47.7m
R5年2月	大阪府 大阪広域水道企業団	廃止管撤去工事	既設導水管	192	DIP φ 600mm L=556.3m DIP φ 500mm L=84.41m
R4年8月	京都府 綾部市 上下水道部	川糸町配水管空隙充填処理修繕	既設水道管	2	DIP φ 200 L=17.0m
R4年4月	岡山県 (株)クラレ倉敷事業所	小田川付替事業に伴うクラレ送水管 撤去工事	既設送水管	128	HP φ 1000 L=155m
R4年4月	岡山県 (株)クラレ倉敷事業所	小田川付替事業に伴うクラレ送水管 撤去工事	既設送水管	120	HP φ 1000 L=145m
R4年9月	岡山県 レイズネクスト(株)	ENEOS(株) B工場消火配管の地上化 更新工事(P・S地区)	既設水道管	36	SGP φ 300 L=301m L=131m SGP φ 200 L=154m
R5年2月	岡山県 レイズネクスト(株)	ENEOS(株) B工場消火配管の地上化 更新工事(P・S地区)	既設水道管	20	SGP14B L=220m
R5年2月	広島県 三次市 水道局水道課	三良坂地区老朽管更新工事(3工区)	既設水道管	1	VP φ 50 L=427.8m (4分割施工)
R5年2月	山口県 防府市 上下水道局	市道天神町協和線 外 廃止配水管モルタル充填工事	既設配水管	230	CIP φ 350 L=720m、530m、 350m、850m (4区間)
R4年10月	鹿児島県 南薩地域振興局	畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 万世・小湊1期地区 繰3-1工区	既設農水管	45	ACP φ 450 L=45m、 231m、4m (3区間)
R4年12月	鹿児島県 鹿児島市 水道局	錦江処理場汚泥圧送管 撤去工事(その1)	既設下水管	18	DIP φ 150 L=290m、360m、 470m (3区間)※堆積物あり
令和5年度実績一覧					
R5年5月	福島県 二本松市 上下水道課	国道459号(西新殿地区)送配水管 布設替工事	既設配水管	3	HPPE φ 100mm L=270.0m
R5年6月	福島県 相馬ガス株式会社	錦町地内ガス管充填工	既設ガス管	4	SGP100A L=353.6m SGP150A L=1.0m
R5年7月	福島県 郡山市 上下水道局	配水管更新工事	既設配水管	16	φ 300mm L=205.9m
R5年10月	福島県 郡山市 上下水道局	配水管更新工事(JR磐越西線推進) (市道 石堂三御堂線)	既設配水管	9	DIP φ 400mm L=36.7m、25.4m (2区間)
R5年12月	福島県 相馬ガス株式会社	仲町1丁目地内 ガス管充填工事	既設ガス管	1	SGP100A L=89.0m
R6年3月	福島県 二本松市 建設部	移川河川災害復旧関連配水管 布設替工事	既設配水管	3	DIP・CAP φ 100mm L=320.0m
R6年3月	福島県 東部ガス株式会社	大町土地区画整理事業の施行に伴う ガス管移設補償工事(その1)	既設ガス管	1	PLP100A L=34.0m
R5年4月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事(第19工区)	既設配水管	5	DIP φ 300mm L=58.0m
R5年5月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事(第18工区)	既設配水管	6	DIP φ 100~250mm L=56.3 DIP φ 450mm L=21.81m
R5年5月	茨城県 水戸市 建設部	都市計画道路3・3・16号梅香下千波線 (畑中工区)道路改築工事	既設雨水管	3	HP φ 300mm L=18.2m、13.2m (2区間)
R5年8月	茨城県 水戸市 上下水道局	国交配水管布設替工事(第10工区)	既設配水管	15	CIP φ 450mm L=87.0m
R5年10月	茨城県 北茨城市 水道部	北茨城磯原町上相田地内 φ 300 配水管布設工事	既設配水管	17	ACP φ 300mm L=209.0m
R5年10月	大昭工業株式会社	水戸市東野町VP φ 100 セルクリート充填工	既設水道管	1	VP φ 100mm L=106.0m
R5年11月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事 (第14工区)	既設配水管	50	DIP φ 300mm L=252.0m、 252.0m、127.0m (3区間)
R5年11月	茨城県 水戸市 上下水道局	国交配水管布設替工事 (第13工区)	既設配水管	38	DIP φ 400mm L=169.0m、 93.0m (2区間)

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R6年1月	東部ガス 株式会社	本町3-1-1～1-4地先支管撤去工事	既設ガス管	1	SGP φ 50mm L=62.0m
R6年3月	茨城県 石岡市 生活環境部	令和5年年度 柿岡配水管布設替工事	既設配水管	1	VP φ 125mm L=60.0m
R5年11月	千葉県 佐倉市 上下水道部	CBC2307志津15号幹線 管渠閉塞及び舗装復旧工事	既設下水道管	65	HP φ 450mm L=72.0m×5
R6年3月	千葉県 流山市 上下水道局	おおたかの森西四丁目ほか 配水管改良工事	既設配水管	4	DIP φ 200mm L=111.0m
R5年9月	栃木県 小山市 建設水道部	渋井地内 重要管路更新工事	既設配水管	11	DCIP φ 200mm L=287.3m
R6年2月	栃木県 佐野市 上下水道局	一級河川秋山川河川改修事業に伴う 送水管移設工事	既設配水管	23	DIP φ 500mm L=97.88m
R5年5月	埼玉県 草加市 上下水道部	公共下水道第9分区汚水栄町 幹線移設工事(R4-5)	既設下水管	30	HP φ 600mm L=53.59m
R5年7月	埼玉県 鴻巣市 上下水道部	配水管新設及び布設替工事 (R5-11工区)	既設配水管	7	さや管 φ 500mm DIP φ 300mm
R5年9月	埼玉県 川口市 上下水道局	老朽配水管撤去工事	既設配水管	1	DIP φ 150mm L=73.7m
R5年10月	埼玉県 鴻巣市 上下水道部	配水管新設及び布設替工事 (R5-12工区)	既設配水管	11	DIP φ 200mm L=300.0m
R6年2月	埼玉県 白岡市 上下水道部	残置管内充填処理工事	既設配水管	1	DIP φ 200mm L=32.0m
R6年2月	埼玉県 久喜市 上下水道部	県道さいたま栗橋線(久喜インター チェンジ北側)他配水管布設替工事	既設配水管	1	DIP φ 200mm L=38.6m
R5年6月	石川県 北陸電力送配電(株)	倉庫精練支線撤去工事	既設地下 ケーブル管	5	FRP φ 150mm L=104.67m×2
R5年11月	神奈川県 川崎市 上下水道局	稲田水源地 ポンプ所撤去工事	既設取水管	7	HP φ 900mm L=9.8m
R5年7月	静岡県 富士宮市 水道部	令和4・5年度 貫間配水池 既設送水管充填工事	既設導水管	33	DIP φ 350mm L=347.2m
R6年1月	静岡県 三島市 水道部	令和5年度 市道鶴喰中村橋線・ 配水本管布設工事	既設水道管	7	DIP φ 200mm L=200.m
R5年4月	岐阜県 岐阜土木事務所	県単 河川維持修繕事業 武儀川ほか河道掘削等工事	既設排水管	14	φ 600mm L=42.0m
R5年7月	岐阜県 下呂市 上下水道課	上水工第2号 市道森96号線舗装復旧工事	既設配水管	28	DIP φ 500mm L=124.0m
R5年6月	愛知県 名古屋市 上下水道局	南区豊田五丁目付近 し尿輸送管布設工事	既設し尿管	18	HP φ 800 PIP φ 200 L=63.2m
R6年1月	愛知県 名古屋市 上下水道局	犬山系導水路A管廃止工事	既設導水管	246	φ 1250 L=175.6m 1S φ 1200 L= 2.8m 1S
R6年2月	愛知県 名古屋市 上下水道局	千種区田代町四観音道東地内東山配水場 連絡管整備工事(既設管閉塞工)	既設送水管	142	FCS φ 900 L=201.7m
R5年8月	三重県 企業庁 北勢水道事務所	内径300耗送水管布設替工事	既設送水管	112	DIP φ 300 L=1058m
R5年10月	三重県 松阪市 上下水道局	松阪市公共下水道事業松阪第2処理分区 862号外汚水管渠及び配水管布設替工事	既設配水管	6	DIP φ 150 L=274m
R5年11月	三重県 松阪市 上下水道局	第5-7号山下町外既設管内充填工事	既設送水管	74	DIP φ 500 L=334.5m
R5年11月	三重県 企業庁 南勢水道事務所	内径350耗送水管撤去工事(朝熊)	既設送水管	70	DIP φ 350 L=650m
R6年1月	三重県 企業庁 北勢水道事務所	内径400耗送水管布設替工事	既設送水管	264	DCIP φ 400 L=1844.1m
R5年5月	和歌山県 湯浅町 役場水道事務所	国道24号線配水管布設替工事(2工区)	廃止管充填	3	ACO φ 100 L=246.3m
R5年5月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1922-16)上水道移設工事	廃止管充填	4	DCIP φ 75 L=200.2m
R5年6月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(622-5)上水道移設工事	廃止管充填	10	DCIP φ 75～DCIP φ 200 L=391.0m
R5年7月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1523-11)上水道移設工事	廃止管充填	1	VP φ 50 L=28.3m DCIP φ 75 L=27.9m
R5年8月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(923-9)上水道移設工事	廃止管充填	2	HIVP φ 40～DIP φ 75 L=307.3m

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R5年10月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1923-14)上水道移設工事	廃止管充填	9	VP φ 40～DCIP φ 100 L=716.10m
R6年1月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1123-6)上水道移設工事	廃止管充填	17	HIVP φ 50・φ 100～DCIP φ 200 L=668.2m
R6年2月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(923-7)上水道移設工事	廃止管充填	22	HIVP φ 50～DCIP φ 200 L=1642.9m
R6年3月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(623-12)上水道移設工事	廃止管充填	3	HIVP φ 50～DIP φ 75 L=854.4m
R5年9月	奈良県 香芝市 上下水道部	逢坂7-87号線他配水管布設替工事	廃止管充填	2	HIVP φ 50～DIP φ 75 L=343.1m
R6年2月	奈良県 奈良市 企業局	口径300～150耗配水管改良工事	廃止管充填	10	DIP φ 100～DIP φ 200 L=290.0m
R6年1月	京都府 京丹後市 上下水道部	令和5年度網野(長田)地区導水管布設替工事	既設石綿管充填	7	ACP φ 200 L=175.0m
R6年2月	京都府 京丹後市 上下水道部	令和5年度五箇地区配水管布設替工事	既設配水管	6	VP φ 125 L=370.0m
R5年12月	岡山県 旭化成水島製作所	旭化成水島C地区 消火栓他地上化第16期	消火配管充填	18	SGP φ 300(12B) L=192.0m
R5年10月	広島県 水道広域連合企業団	十日市地区老朽管更新工事(M工区)	廃止管充填	5	φ 75 L=139.2m φ 150 L=17.7+6.7m φ 100 L=7.1m
R5年8月	鹿児島県 鹿児島市 水道局	錦江処理場汚泥圧送管撤去工事 (その2)	既設汚泥圧送管	28	DIP φ 150mm L=434.0m、 445.0m、506.0m(3区間)
令和6年度実績一覧					
R6年4月	日本化学工業㈱(民間) 福島第一工場	工業用送水管調査及び撤去工事	既設送水管 (工業用)	21	φ 165mm L=11.0m φ 340mm L=199.0m(3分割)
R6年5月	福島県 双葉地方水道企業団	県道いわき浪江線(大谷地区) 送配水管布設替工事	既設配水管	14	DIP φ 200mm L=352.6m
R6年7月	福島県 二本松市 建設部	国道459号線(西新殿地区) 送配水管布設替工事	既設配水管	3	HPPE φ 100mm L=260.0m
R6年10月	福島県 相馬ガス㈱(民間)	橋本町2丁目地内 ガス管充填工事	既設ガス管	2	φ 100mm L=210.0m
R6年10月	福島県 小野町役場 町部局	石綿セメント管更新事業 県道小野四倉線配水管布設替工事	既設配水管	5	ACP φ 75mm L=73.0 ACP φ 100mm L=467.0
R6年11月	福島県 南相馬市 建設部	経年管更新事業配水管布設替 (北新田地区)工事	既設排水管	1	RRVP φ 75mm L=68.0m
R6年12月	福島県 福島市 上下水道局	老朽管更新事業(第4期)に伴う弁天山 第5幹線600mm配水幹線撤去工事	既設配水管	192	DIP φ 400mm L=505.8m DIP φ 600mm L=73.9m、277.7m
R6年12月	福島県 郡山市 上下水道局	第2448010028号 配水管更新工事(国道288号推進)	既設配水管	4	DIP φ 150mm L=37.7m DIP φ 300mm L=35.7m
R7年2月	福島県 双葉地方水道企業団	町道北田大谷線送配水管充填工事	既設配水管	8	DIP φ 200mm L=231.8m
R7年2月	福島県 相双農林事務所	復興基盤総合整備0602工事 飯崎地区	既設配水管	32	HP φ 900mm L=10.7m×2 BOX 1500*1000 L=10.0m
R7年3月	福島県 白河市 水道部 水道課	一般改良工事 久田野岩崎地内配水管布設替工事	既設配水管	4	DIP φ 150mm L=200m
R7年3月	福島県 白河市 水道部 水道課	萱根地内配水管布設替工事	既設配水管	4	DIP φ 100mm L=368.8m
R6年10月	茨城県 神栖市下水道課	6神公下改修第3号工事	廃止管充填	43	HP φ 300 φ 450 L=500m(3工区)
R6年11月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事(第21工区)	配水管	4	DIP φ 200 L=200m
R6年12月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事(第15工区)	配水管	9	DIP φ 300 L=112m
R7年3月	茨城県 鹿島港湾事務所	南公共埠頭下水施設整備工事	廃止管充填	6	HP φ 250 L=99.2m (4区間)
R6年6月	千葉県 木更津市 都市整備部	R5排水路整備工事(岩根三丁目地内)	既設配水管	36	HP φ 1000mm L=37.5m×2列 φ 300mm L=13.0m※堆積土あり
R6年5月	埼玉県 蕨市 水道部	第8号ほか配水管布設替工事	既設配水管	1	DIP φ 150mm L=19.05m
R6年11月	独立行政法人 都市再生機構	わし宮団地基盤整備工事	既設配水管	2	DIP φ 100mm L=150.0m

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R6年12月	埼玉県 宮代町まちづくり建設課上水道	令和6年度配水管布設替工事(その1)	既設配水管	1	SP φ 200 L=26.45m
R7年2月	埼玉県 吉川市 水道課	市街地石綿管布設替工事(R6-6)	既設配水管	7	SGP φ 200 L=128.4m DIP φ 150 L=70.0m
R7年2月	埼玉県 蕨市 水道部	第77号ほか配水管布設替工事	既設配水管	1	DIP φ 100 L=23.0m DIP φ 200 L=8.5m
R7年3月	埼玉県 吉川市 水道課	市街地石綿管布設替工事(R6-4)	既設配水管	5	ACP φ 150L=190.27m φ 100L=10.34m φ 75L=198.55m
R7年3月	埼玉県 加須農林振興センター	総 I 加)6島中管第1001号 農業用管水路更新工事	既設農水管	7	ACP φ 200mm L=176.0m
R6年4月	長野県 北信建設事務所	令和4年度 河川災害復旧助成工事 (箕作～月岡4工区)	既設排水管	15	ホックスカルバート 600*600 L=18.0m、16.0m(2区間)
R6年7月	長野県 北信建設事務所	令和4年度 河川災害復旧助成工事 (箕作～月岡5工区)	既設排水管	2	HP φ 300mm L=19.8m 集水桝 700*750*650
R6年9月	富山県 土木部管理課 用地指導係	小杉流通業務団地埋設管埋戻し工事	既設排水管	296	φ 1350mm L=306.3m φ 800mm L=88.2m※堆積土あり
R7年3月	群馬県 伊勢崎市 上下水道局	(配受)今泉町二丁目地内電線共同溝整備 事業に伴う配水管切り廻し工事(6-1)	既設配水管	3	φ 250～350mm L=38.9m φ 100mm L=24.1m
R7年1月	山梨県 富士吉田市上下水道工務課	県道新田下吉田線配水管布設替工事	既設配水管	4	DIP φ 150 L=177.2m DIP φ 100 L=30.6m
R7年1月	山梨県 笛吹市 下水道課	既設下水道撤去工事 充填工	既設下水道	3	φ 200 L=99.95m
R6年12月	静岡県 富士宮市 水道部	令和6年度 北山浄水場既設導水管充填工事	既設配水管	94	φ 500mm、L=435.0m
R7年1月	愛知県 豊橋市上下水道局 浄水課	小鷹野浄水場場外排水管修繕	既設排水管充填	58	φ 700、L=136m
R7年3月	愛知県 豊橋市上下水道局 浄水課	小鷹野浄水場場外排水管修繕	既設排水管充填	21	φ 700、L=8m,27.1m
R7年1月	愛知県 稲沢市上下水道部	R6配水管布設替工事(237号)(週休2日)	充填工	52	DIP φ 350 L=328m DIP φ 350 L=152m(2区間)
R7年2月	岐阜県 恵那市上下水道課	大井第二小(岡瀬沢交差点) 配水管更新工事	充填工	2	DIP Φ 150 L=80m
R6年8月	三重県 津南工事事務所	白山町二俣地内排水路改修工事	閉塞工	4	鋼製コルゲート管 φ 600 L=10.5m
R6年9月	三重県 鈴鹿市上下水道局	住吉南玉垣配水管充填工事1工区	充填工	394	DC φ 1000 L=445m DC φ 900 L=2.0m
R6年10月	三重県 北勢水道事務所	内径400耗送水管推進工事(国道1号)	既設管充填工	33	DIP φ 400 L=237.5m
R6年11月	三重県 尾鷲市建設課	朝日町地内下水管改良工事	管きょ充填工	4	HP φ 400 L=27.9m
R7年1月	三重県 名張市上下水道部	市道桔梗が丘41号線配水管 φ 200mm ほか更新工事	充填工	12	DC-T φ 200 L=330m
R7年2月	三重県 津市上下水道事業局	高茶屋三丁目ほか3町地内 配水管布設工事	充填工	55	DIP φ 350 297m+DIP φ 200 85m DIP φ 350 180m(2区間)
R7年2月	三重県 北勢水道事務所	内径400耗送水管布設替工事 (長島町大倉)	既設管充填工	52	DIP φ 400 L=217.2m DIP φ 400 L=147.2m(2区間)
R6年11月	徳島県 阿南市 水道部 水道課	橋送水管廃止工事	既設送水管	41	DIP φ 300mm L=711.0m
R6年11月	高知県 高知市 都市建設部	本町五丁目非耐震性防火水槽 撤去工事	既設非耐震性 防火水槽	30	防火水槽 φ 3000mm L=4.2m
R6年11月	島根県 松江県土整備事務所	国道431号外9線 道路維持管理業務委託その4 指示13号に係るヒューム管の閉塞工事	既設排水管	26	HP φ 1200mm L=22.8m
R7年1月	島根県企業局 東部事務所 工務課 工務係	飯梨川工業用水道配水管(掛屋地区) 既設管内充填工事(その2)	既設配水管 (工業用)	356	φ 150mm L=275.9m、493.0m φ 600mm L=256m,474m,356m
R6年4月	京都府 ネクスコ西日本	新名神高速道路富野工事(その2)	廃止管充填	30	DIP φ 300 L=122.2m GP φ 200 L=122.0m
R6年4月	岡山県 新見市 中国電力	中国電力(株)小坂部発電所	廃止管充填	18	SPG管(4B) L=20.0m SPG管(10B) L=50.0m
R6年5月	和歌山県 岩出市上下水道局	(623-12)上水道移設工事	廃止管充填	2	HIVP φ 50～DIP φ 75 L=261.2m
R6年6月	大阪府 堺市	山田3丁ほかマンホールポンプ設備更新工事	廃止管充填	1	FEP30 L=60m×3本

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R6年7月	奈良県 橿原市	京奈和事業に伴う下水道施設支障移設工事	廃止管充填	27	HP φ 450 L=103.43m HP φ 500 L=9.48m
R6年8月	大阪府 和泉市	緑ヶ丘一丁目配水管布設替工事その2	廃止管充填	8	DIA φ 300 L=28m、62.9m
R6年9月	和歌山県 岩出市上下水道局	(724-4)上水道移設工事	廃止管充填	2	DIP φ 100 L=217.1m
R6年9月	和歌山県 橋本市	令和5年度第9号第5次拡張事業古佐地内(国道24号)老朽管布設替工事	廃止管充填	1	DIP φ 100 L=15.1m
R6年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	(624-6)上水道移設工事	廃止管充填	4	DCIP φ 100 L=346.4m
R6年11月	奈良県 橿原市	重要給水施設配水管更新・耐震化工事R6-2	既設石綿管充填	3	DCIP φ 150 L=100.0m
R6年12月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1524-13)上水道移設工事	廃止管充填	1	VP φ 25～DIP φ 75 L=166.1m
R6年12月	広島県 呉市	IHI株式会社青山荘解体工事	廃止管充填	1	φ 75 L=100.0m φ 50 L=30.0m
R7年1月	岡山県 倉敷市	旭化成水島C地区工場MMC	既設配水管	4	SPG管(6B) L=80.0m SPG管(10B) L=100.0m
R7年1月	和歌山県 岩出市上下水道局	(924-5)上水道移設工事	廃止管充填	4	HIVP φ 50～DIP φ 75 L=854.4m
R7年1月	奈良県 奈良市企業局	口径150～50耗配水支管改良工事	廃止管充填	1	DCIP φ 200 L=22.0m
R7年1月	奈良県 橿原市	四条団地(ペア)解体工事	廃止管充填	4	VU φ 150/200 L=118.0m
R7年1月	奈良県 奈良市企業局	口径100耗配水支管改良工事	廃止管充填	1	CIP φ 100 L=40.0m
R7年1月	京都府 宇治市	宇治安田地区開発工事	廃止管充填	30	BC 1000×1000 L=30.0m
R7年2月	兵庫県 三木市上下水道局	令和5年度舗装工事跡復旧工事(垂穂地区)	既設配水管	11	DIP φ 200 L=291.5m
R7年2月	岡山県 倉敷市	NDC装置 CD更新工事 (付帯 NDC埋設管地上化工事)	廃止管充填	5	SPG管(4B) L=30.0m～50.0m SPG管(10B) L=50.0m
R7年2月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道金屋荊本線外上水道管布設工事	廃止管充填	5	DIP φ 100 L=160.8m DIP φ 150 L=33.7m DIP φ 200 L=64.0m
R7年3月	奈良県 磯城郡水道企業団	石見団地配水管の整理に伴う給水管 切換え他工事(石見地区)	廃止管充填	1	VP φ 50 L=160m
R7年3月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1724-2)上水道移設工事	廃止管充填	3	DIP φ 100 L=251.3m DIP φ 75 L=6.8m
R7年3月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1923-14)上水道移設工事	廃止管充填	12	DIP φ 75 L=171.6m DIP φ 100 L=51.6m DIP φ 200 L=280.3m
R7年3月	奈良県 磯城郡水道企業団	石見団地配水管の整理に伴う給水管 切換え他工事(宮古地区)	廃止管充填	1	VP φ 50 L=170.0m
R7年3月	旭化成 株式会社	旭化成(株)和歌山工場撤去 柵外整備工事	廃止管・カルバート 充填	17	HP600 L=31m ボックスカルバート 1.45×1.7
R7年3月	旭化成 株式会社	旭化成(株)和歌山工場撤去 柵外整備工事	廃止管充填	2	ACP300 L=15.1m
R7年3月	旭化成 株式会社	旭化成(株)和歌山工場撤去 柵外整備工事	廃止管充填	8	ACP250 L=150m
R7年3月	旭化成 株式会社	旭化成(株)和歌山工場撤去 柵外整備工事	ボックスカルバート	54	ボックスカルバート 1.45×1.7×23(内管HP600)
R6年8月	熊本県 熊本市 道路整備課	国道501号(坪井川橋側道橋) 橋梁下部工(P1・P2)工事	既設下水道 圧送管	4	DCIP φ 250mm L=158.8m ※堆積土砂あり
R6年12月	鹿児島県 鹿児島市 水道局下水道部	錦江処理場汚泥圧送管撤去工事 (その3)	既設汚泥圧送管	20	DIP φ 150mm L=477.0m、 486.0m、263.0m(3区間)
令和7年度実績一覧					
R7年11月	山形県 米沢市 上下水道部水道課	令和6年度 米沢市水道事業 配水管布設替工事(第1工区)	既設配水管	36	DIP φ 400mm L=262.0m
R7年5月	福島県 (株)クレハ いわき事業所	レジナス化成WC 配管モルタル注入工事	既設配水管	1	CIP φ 100 L=61.0m
R7年11月	(株)レゾナック (民間) ユニバーサル会津工場	セルクリート充填工事	既設排水管	14	HP φ 200mm L=24.4m、 HP φ 350mm L=116.8m(4区間)

施工年月	企 業 者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R7年11月	福島県 相双農林事務所 農村整備部	復興基盤総合整備 ため池0701工事 金ヶ森地区	既設排水管	80	800*800~1800 L=60.0m、 φ 250mm L=11.0m
R7年12月	福島県 県中建設事務所 事業部道路課	第25-41320-0120号 道路橋りょう改良(改良)工事(橋梁上部)	既設排水管	40	ダイボリ管 φ 1000mm L=45.0m
R7年12月	錦エステート(株) (民間)	佐々木様邸曳家工事	基礎下空間	21	基礎下空間 8.34m×8.89m×0.3m
R8年1月	福島県 二本松市 建設部上下水道課	国道459号(西新殿地区) 送配水管布設替工事	既設配水管	4	φ 100mm L=338.0m
R8年2月	福島県 南相馬市役所 建設部水道課	深野既設水道管充填工事	既設配水管	2	DIP φ 200mm L=40.0m
R8年2月	福島県 南相馬市役所 建設部下水道課	原町区公共下水道管 布設替(北町地区) 工事	既設下水道管	2	HP φ 200mm L=42.0m
R7年8月	北茨城市水道部	7建改第8号 磯原町大塚地内 舗装本復旧工事	既設配水管	3	ACP φ 75 L=469m
R7年12月	県土木事務所つくば支所	07県単上整・06県単上整 合併土地造成工事(1号近隣公園)	既設流入管	59	HP φ 1800 L=21m
R8年1月	常陸大宮市上下水道部	国道293号配水管布設替工事	既設配水管	2	ACP φ 75 L=142.97m
R8年1月	常陸大宮市上下水道部	県道山方水府線配水管布設替工事	既設配水管	18	SGP φ 80L=570m SGP φ 150 L=724m
R8年1月	県南水道事務所	令和6年度県南水新工第5-41号 配水管布設替工事	JR軌道下	9	HP φ 600 鞍管L=14.58m 内本管 SGP φ 200 L=14.58m 国道下 DIP φ 200 L=116m
R8年1月	水戸市上下水道局	国交配水管布設替工事 第20工区	既設配水管	5	DIP φ 300 L=58.5m
R8年2月	県南水道事務所	令和6年度県南水新工第5-12号 配水管布設替工事	既設送水管	2	DIP φ 200 L=35.7m
R8年2月	神栖市上水道	7神水(更)第7号・神水(消) 第10号工事	既設配水管	15	DIP φ 300 L=196m
R8年3月	県土木事務所つくば支所	07県単島整 土地造成・緑地整備工事(4号緑地外)	TX軌道下	4	HP φ 400 L=25.38m
R8年3月	水戸市上下水道局	配水管布設替工事 第11工区	既設送水管	7	DIP φ 300 L=82m
R8年3月	ひたちなか市建設部河川課	雨水管撤去工事(R7河維工第4号)	既設雨水管	7	HP φ 450 L=29.5m
R8年3月	ひたちなか市水道事業所	JR横断箇所閉栓工事	JR軌道下	21	HP φ 1000 鞍管L=24.5m 内本管 CIP φ 600 L=33.4m
R7年4月	千葉県 千葉市建設局 雨水対策課	下水道排水施設工事 (千城台南雨水5-1)	既設排水管	29	φ 300 L=19.9m、φ 700 L=28.2m φ 1000 L=17.0m
R7年9月	千葉県 流山市上下水道局 水道工務課	東深井配水管改良工事(R6-1工区)	既設配水管	1	DIP φ 200mm L=25.0m
R7年10月	埼玉県 春日部市上下水道工務課	R7配水管(都計道大場大枝線) 止水工事	既設配水管	3	ACP φ 400 L=19.0m
R7年11月	埼玉県 蓮田市下水事業	令和7年度椿山地区取付管閉塞工事	既設取付管	1	取付管 φ 150 L=36.64m
R7年12月	埼玉県 桶川北本水道企業団	令7石1096上日出谷・川田谷地内 配水管布設工事(補)	既設配水管	6	ACP φ 300(内 φ 100Amm) L=88.9m
R7年12月	埼玉県 宮代町役場まちづくり建設課	既設配水管閉塞工事 (令和6年度配水管布設替工事その1)	既設配水管	1	ACP φ 150 L=19.37m
R7年12月	埼玉県 宮代町役場まちづくり建設課	令和7年度配水管布設替工事 その1(須賀地区)	既設配水管	1	ACP φ 150 L=23.63m
R8年2月	埼玉県 鷺宮ガス株式会社	わし宮団地街区ジュート管入替工事に 伴う残置管コンクリート充填工事	既設ガス管	3	ガス管 φ 100 L=156.0m ガス管 φ 80 L=190.0m
R8年2月	埼玉県 加須農林振興センター	6島中管第1002号 農業用管路更新工事	既設配水管	16	ACP φ 300 L=115.5m φ 250 L=59.0m φ 200 L=116.5m
R7年3月	埼玉県 宮代町役場まちづくり建設課	令和7年度配水管布設替工事その1(中島地 区)	既設配水管	1	ACP φ 150 L=23.63m
R7年5月	長野県 北信建設事務所	令和6年度 河川災害復旧助成・防災・安全交付金広域河川改修 (加速化)・防災・安全交付金(道路)(加速化)合併工事	既設排水管	13	600*600 L=16.8m+集水桝 600*600 L=15.0m
R7年9月	長野県 信濃町役場 建設水道課	令和6年度町単上水道事業 しなの鉄道富野踏切配水管布設替工事	既設配水管	1	DCIP φ 100 L=63.6m
R7年6月	愛知県 名古屋市上下水道局	南区忠次一丁目付近始め 2箇所し尿輸送管布設工事	既設送水管	4	DIP Φ 150~φ 200 L=98.7m 1区間 1日施工

施工年月	企業者	工 事 件 名	対 象 管 種	充 填 量 (㎡)	備 考
R8年2月	岐阜県 東部広域水道事務所	既設管更新事業 苗木支線送水管更新 (第5、7工区)工事 鋳鉄管撤去	既設送水管	10	Φ200 L=289.511m 1区間 1日施工
R7年7月	三重県 四日市市上下水道局	中央通り再編事業に伴う管網整備工事	既設配水管	90	DIPΦ600 L=180m、DIPφ350 L=80m 3区間 3日施工
R7年11月	三重県 津市上下水道管理局	道路整備事業に伴う 大里窪田町地内配水管移設工事	既設配水管	1	CIDPΦ100 L=44.1m 1区間 1日施工
R7年11月	三重県 津市上下水道管理局	上浜町一丁目ほか2町地内 配水管布設工事	既設配水管	11	CIPΦ200 L=295.3m、CIPΦ250 L=7.1m、CIPΦ100 L=5.1m 2区間 1日施工
R7年12月	三重県 中勢水道事務所	内径300耗送水管布設替工事 (津市一志町大仰ほか)	既設送水管	9	DIPΦ300 L=113.1m 1区間 1日施工
R7年12月	三重県 四日市市上下水道局	中央通り再編事業に伴う 管網整備工事(その2)	既設配水管	77	DICPφ600 L=223.4m、 φ400 L=1.33m、φ300 L=5.3m 3区間 2日施工
R8年3月	三重県 北勢水道事務所	内径400耗送水管布設替工事 (長島町押付)	既設送水管	33	DIPΦ400 L=235m 5区間 1日施工
R7年6月	国土交通省四国地方整備局 徳島河川国道事務所	令和6-7年度 横断道前原舗装工事	既設配水管	15	HPφ600 L=40.5m、 DIPφ150 L=67m、φ100 L=42m 3区間 1日施工
R7年6月	滋賀県 防衛省 近畿中部防衛局	大津外(5)隊庁舎新設等新築その他工事	廃止管充填	5	HPφ600 L=10.0m
R7年7月	岡山県 倉敷市 旭化成(株)	屋外 埋設消火配管地上化 Port①	埋設消火配管	2	鋼管φ156mm(6B) L=70.0m 鋼管φ81mm(3B) L=20.0m
R7年8月	和歌山県 御坊市 旭化成(株)	旭化成㈱和歌山工場撤去 柵外整備工事	廃止管充填	18	ACPφ400 L=35.0m DIPφ250 L=200.0m、L=23.0m
R7年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1725-1)上水道移設工事	廃止管充填	4	HIVPφ50~DCIP L=357.0m
R7年10月	京都府 丹後土木事務所	谷内 急斜面崩壊対策(防災安全)工事	横穴空洞充填	17	1m×0.6m L=25.0m
R7年10月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1725-3)上水道移設工事	廃止管充填	3	DIPφ100 L=241.3m
R7年10月	奈良県 広域水道企業団 大和郡山事務所	大和北道路工事に伴う配水管充填工事 (下三橋町)	廃止管充填	3	DIPφ100 L=275.0m
R7年11月	奈良県 広域水道企業団 磯城事務所	町道小阪富本線配水管改良工事	廃止管充填	6	ACPφ150 L=120.0m、87.0m、 75.0m
R7年11月	大阪府 広域水道企業団 東部水道事業所	配水管布設替工事 (八尾本管分岐・八尾ほか) 2工区	廃止管充填	72	DIPφ600 L=219.8m
R7年12月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1525-12)上水道移設工事	廃止管充填	6	DIPφ75 L=522.4m、63.8m、6.2m、 152.6m、212.0m、72.4m、63.9m
R7年12月	奈良県 広域水道企業団 橿原事務所	白櫃配水管更新・耐震化工事R7-3	廃止管充填	3	DIPφ100 L=250.4m
R7年12月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1525-11-1)上水道移設工事	廃止管充填	3	DIPφ100 L=34.2m DIPφ75 L=70.2m、96.0m、 φ75 L=191.7m
R7年12月	京都府 宮津市建設部上下水道課	配水管布設替工事(惣踏切)6繰水施第3号	推進管間詰	3	さや管 φ300 L=37.0m 内挿管 φ169 L=37.0m
R8年1月	京都府 福知山市上下水道部	市道東堀水源地線ほか 配水支管接続工事	廃止管充填	34	DIPφ150 L=219.8m DIPφ450 L=154.9m
R8年1月	和歌山県 御坊市 旭化成(株)	旭化成(株)和歌山工場撤去 柵外整備工事	廃止管充填	2	DIPφ250 L=23.2m
R8年1月	奈良県 広域水道企業団 磯城事務所	町道124号線配水管改良工事	廃止管充填	2	ACPφ150 L=68.0m HIVPφ150 L=17.0m
R8年1月	岡山県 倉敷市 旭化成(株)	MMC BZ-80B 消火配管更新工事	埋設消火配管	2	鋼管φ156mm(6B) L=80.0m~L=90.0m
R8年2月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1525-13)上水道移設工事	廃止管充填	2	VPφ50 L=19.3m、17.8m DIPφ75 L=84.5m、47.3m、142.6m DIPφ100 L=54.1m
R8年2月	大阪府 茨木市水道部	戸伏町ほか水管橋撤去工事	廃止管充填	60	φ600 L=92.4m+φ500 L=36.9m φ600 L=65.0m+φ200 L=8.5m
R8年2月	奈良県 広域水道企業団 磯城事務所	法貴寺他配水管改良工事	廃止管充填	1	VPφ75 L=25.0m
R8年2月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1525-11-2)上水道移設工事	廃止管充填	2	DIPφ75 L=229.0m、22.5m HIVPφ50 L=35.2m、26.3m
R8年2月	京都府 京都府営水道事務所	宇治系送水管路更新・耐震化工事 (城陽線撤去その4)	廃止管充填	89	DIPφ400 L=623.0m DIPφ400 L=15.0m
R8年3月	奈良県 広域水道企業団 天理事務所	φ250mm配水管改良工事	廃止管充填	10	さや管HPφ800 L=17.8m DCIPφ300 L=22.5m

* 施 工 事 例 紹 介

No.	施工年月	企業者・工事件名	工事概要	内 容	備 考
1	R3年12月	筑西市 上下水道局 玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事（2工区）	既設水道管 充填処理	県道23号線縦断管 φ200 L=1,458m （5区間）	本管＋取り出し管 車上式プラント
2	R5年8月	鹿児島市 水道局 下水道建設課 錦江処理場汚泥圧送管 撤去工事（その2）	既設下水道 圧送管 充填処理	県道217号線歩道部 縦断管 φ150 L=1,385m （3区間）	市街地夜間施工 車上式プラント
3	R2年6月	愛媛県 四国旅客鉄道(株) 松山駅付近高架化泉町 用水送水管撤去工事	既設送水管 充填処理	市道車道部縦断管 φ150 L = 1,929m （5区間）	道路幅員の狭い 市街地施工 車上式プラント
4	R2年9月	郡山市 上下水道局 第31-15115号 配水管更新工事	既設水道管 充填処理	推進管－挿入管間詰 φ450-200 L=46.7m 東部幹線歩道縦断管 φ300 L=18.9m	鞘管の間詰め 車上式プラント
5	R2年2月	那珂市 水道課 JR踏切下老朽管更新工事	既設水道管 充填処理	軌道横断管 φ350 L=33.5m φ75 L=67.0m φ100 L=43.0m	踏切部軌道横断管 車上式プラント
6	H21年2月	東京都 江戸川区 土木部 排水場水門操作台撤去 及び吐出し樋管中詰工事	樋管閉塞	堤防横断部 φ1200 L= 138m （他 4本）	車上式プラント 定置式プラント
7	H21年10月	国土交通省 北陸地方整備局 芋川寺野地区砂防堰堤工事	既設管渠 充填処理	市道車道部縦断管 φ1800 L = 100m	充填管内流水状態 定置式プラント
8	H25年1月	国土交通省 関東地方整備局 水道配水本管(寺島線) 中川横断部撤去工事	既設水道管 充填撤去処理	中川横断水道管 φ1800 L=211.4m	大口径伏せ越し管 定置式プラント
9	H25年12月	JX日鉱日石 エネルギー(株) 場外配管撤去工事に関わる 陸上部工事	既設油送管 充填処理	市道及び民地下 油送管 φ300 L=4655.3m （4区間）	長距離充填 定置式プラント （運搬注入）
10	H29年2月 ～ R2年1月	郡山市 上下水道局 旧豊田浄水場導水管充填工事	既設導水管 充填処理	県道6号線 外縦断管 φ600 L=1,661m （2区間） φ800 L=6,674m （7区間）	大口径管 長距離充填 定置式プラント （直接注入）

施 工 事 例 1

企 業 者 茨城県 筑西市上下水道部

工 事 名 玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事（2工区）

工 事 場 所 茨城県筑西市 地内 県道23号線

施 工 年 日 令和 3年 12月

工 事 概 要 配水管の新設に伴う廃止管の充填処理

施 工 内 容 1工区① $\phi 200\text{mm}$ 延長385.0m + $\phi 75\text{mm}$ 延長10.0m + 15.0m 充填量=13.020 m^3

1工区② $\phi 200\text{mm}$ 延長299.0m 充填量=10.355 m^3

2工区① $\phi 200\text{mm}$ 延長334.0m + $\phi 150\text{mm}$ 延長23.5m 充填量=12.255 m^3

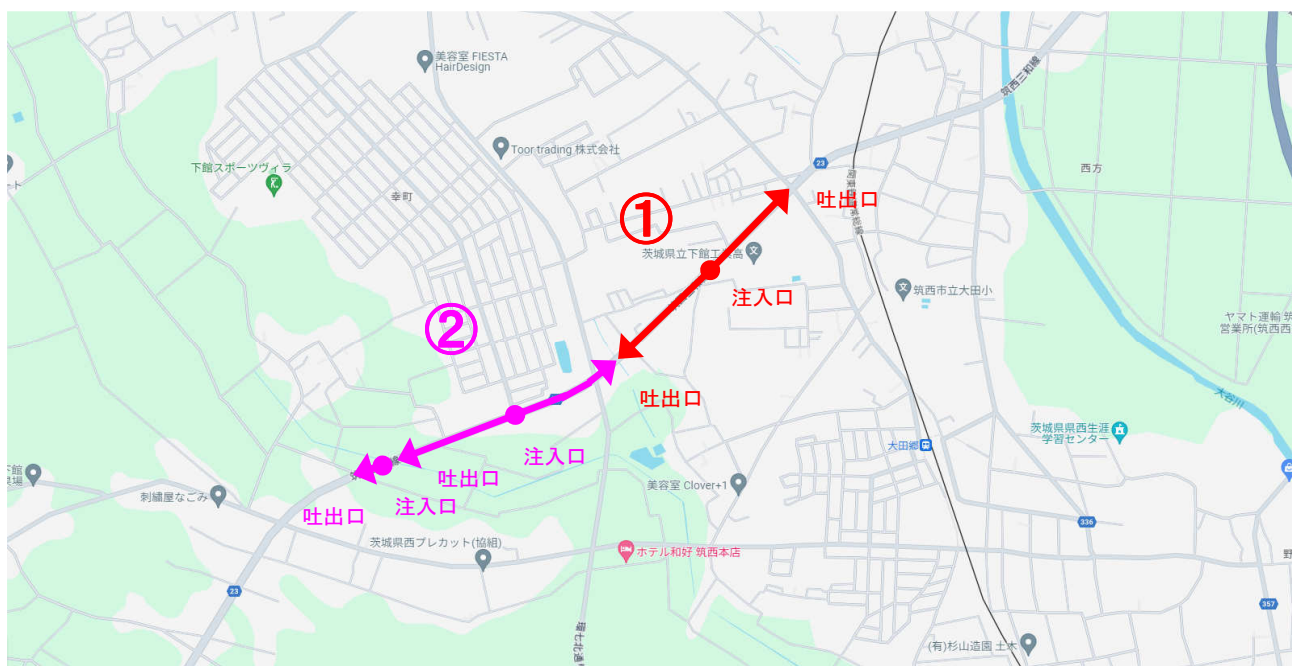
2工区② $\phi 200\text{mm}$ 延長354.0m + $\phi 75\text{mm}$ 延長12.0m 充填量=13.252 m^3

2工区③ $\phi 200\text{mm}$ 延長86.0m 充填量=3.151 m^3

本工事は、配水管の更新に伴い既設管の充填処理を行ったものである。工法選定の理由として、交通量が多く大型車両が通る県道であったため、一度の施工延長が長いことが求められた。そこで区間割を1日に2区間の施工とし、プラントの移動・設置サイクルを踏まえて充填量の上限を25.0 m^3 程度とした。施工は1日目に1工区①②、2日目に2工区②③、3日目に2工区①と行い、総延長1,458mを3日間で施工した。

一部充填区間には分水管（取り出し管）があり、本管（ $\phi 200$ ）を充填しながら分水管（ $\phi 75$ 、 $\phi 150$ ）を注入口に近い箇所から順に本管と同時に充填を行った。

施工箇所位置図 茨城県筑西市



工事施工状況

道路規制をせずに行った車上式プラント施工状況

- ・ 交差点付近であったので定休日店舗の駐車場一角を借用し行った。
- ・ 分水管が数箇所ある区間だったため施工延長を抑え計画をし施工した。



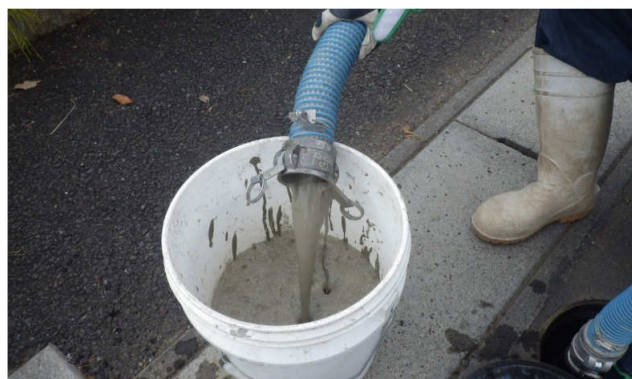
車上式プラントヤード



注入口 φ50mm



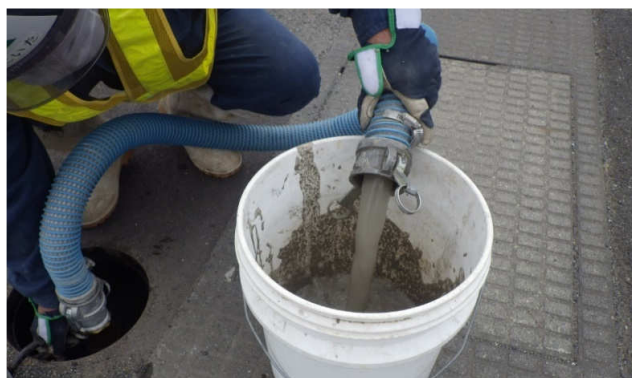
分水管① 吐出口 φ50mm



分水管① 吐出確認



分水管② 吐出口 φ50mm



分水管② 吐出確認



吐出口 φ50mm



吐出口 吐出確認

施 工 事 例 2

企 業 者 鹿児島県 鹿児島市水道局 下水道建設課

工 事 名 錦江処理場汚泥圧送管撤去工事（その2）

工 事 場 所 鹿児島県鹿児島市 地内 県道217号線歩道部

施 工 年 日 令和 5年 8月

工 事 概 要 廃止になった汚泥圧送管の内部充填処理

施 工 内 容 ① DIP φ 150mm 延長 434.0m ② DIP φ 150mm 延長 445.0m 充填量 = 18.0m³
③ CIP φ 150mm 延長 506.0m 充填量 = 10.0m³

本工事は、錦江処理場の廃止に伴う既設汚泥圧送管の充填処理を行ったものである。6車線ある県道217号線歩道部に埋設された圧送管で夜間での施工であった。工法の選定条件として、交通量が非常に多い道路での作業となることから、注入口・吐出口の数が少なくなるよう長距離の充填が求められた。

充填区間は3区間あり、①②区間を1日、③区間を1日の計2日間で施工を行った。充填管の内面に硬化した汚泥と見られる付着物が残っており、管の内部断面が縮小しており、注入圧力が上がり、最大圧力が0.5MPaまで上昇した。施工は、充填管の損傷等もなく完了した。

施工箇所位置図 鹿児島県 鹿児島市



工事施工状況

昼間の交通量が多いため夜間工事となった車上式プラントによる施工状況

- ・片側2車線道路の走行車線側を規制し車線減少で行った。
- ・充填後、早々に埋め戻しをする都合があり、解放状態での注入となった。
- ・注入立上り配管は解放状態であり、また現場条件から注入圧力の上昇も予想されたため、SGP鋼管を使用した。



車上式プラントヤード



注入口 φ 50mm

- ・充填管が下水処理場からの汚泥圧送管のため、排出される管内残留水はバキューム車にて回収し処理をした。



吐出口作業ヤード



吐出口 残留污水回収状況 φ 50mm

- ・セルクリートモルタルの吐出を確認し完了とした。



吐出口 吐出確認



充填管切断面

施 工 事 例 3

企 業 者 愛媛県 四国旅客鉄道(株) 工務部工事課

工 事 名 松山駅付近高架化泉町用水送水管撤去工事

工 事 場 所 愛媛県松山市 地内 JR松山駅から泉町

施 工 年 日 令和 2年 6月

工 事 概 要 廃止になった送水管の内部充填処理

施 工 内 容

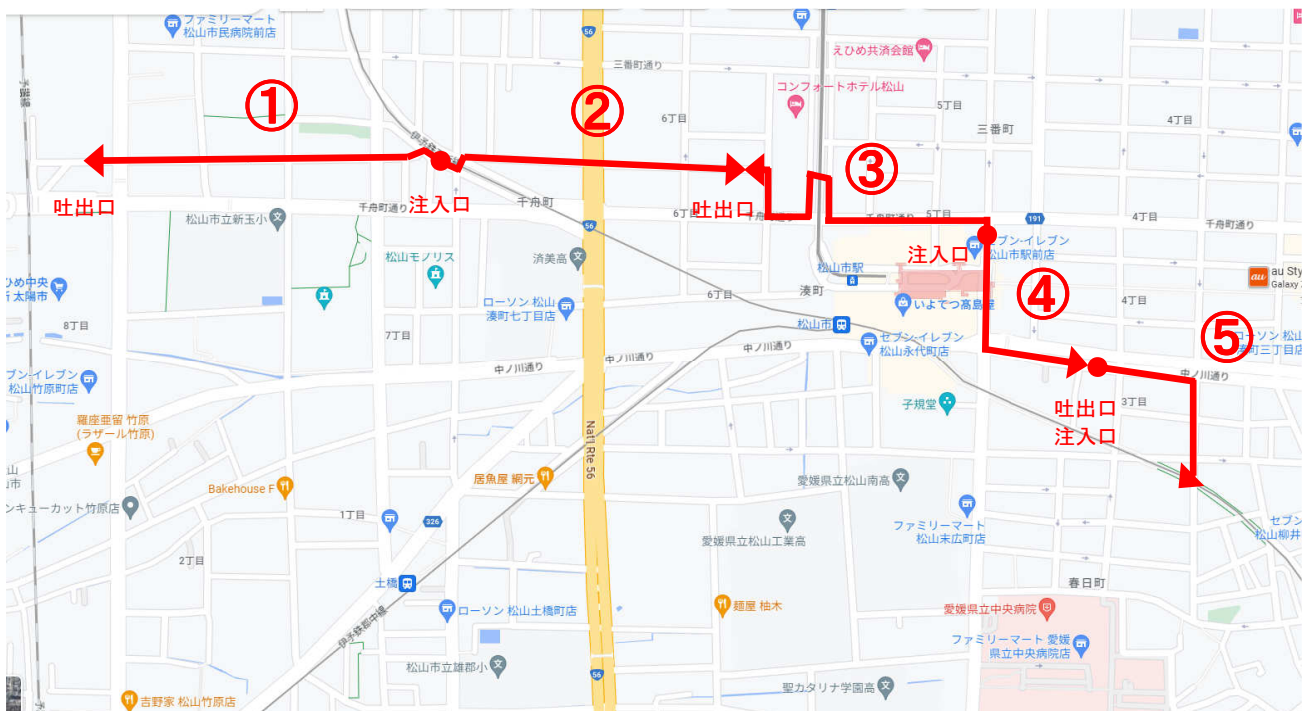
① CIP φ 150mm 延長 409.1m	② CIP φ 150mm 延長 398.8m	充填量 = 15.9m ³
③ CIP φ 150mm 延長 434.9m	④ CIP φ 150mm 延長 299.8m	充填量 = 14.7m ³
⑤ CIP φ 150mm 延長 386.1m	充填量 = 7.9m ³	

本工事は、JR松山駅への送水管の廃止に伴い充填処理を行ったものである。工法の選定条件として、住宅等の密集地で道路幅が狭く施工ヤードの確保が出来る場所が限られ、また管内に残留水が有ることから、長距離施工が可能であり耐水性であることが求められた。

施工は5区間で2区間は昼間に行い、残り3区間は大通りで交通量が多いことから夜間となり、車上式プラントで2日間で施工を行った。

注入時の圧力は区間③の屈曲箇所が7箇所の区間で最大圧力が0.4MPaであった。

施工箇所位置図 愛媛県松山市



工事施工状況

住宅地での車上式プラントによる施工状況

- ・一部道路幅が広い箇所を利用して作業ヤードを確保し、片側交互通行で行った。
- ・注入口、吐出口ともに施工後に交通開放をするため、水道用円形鉄蓋を用い注入・吐出口を養生した。
- ・注入配管は、現場条件から注入圧力の上昇が予想されたためSGP鋼管を使用した。

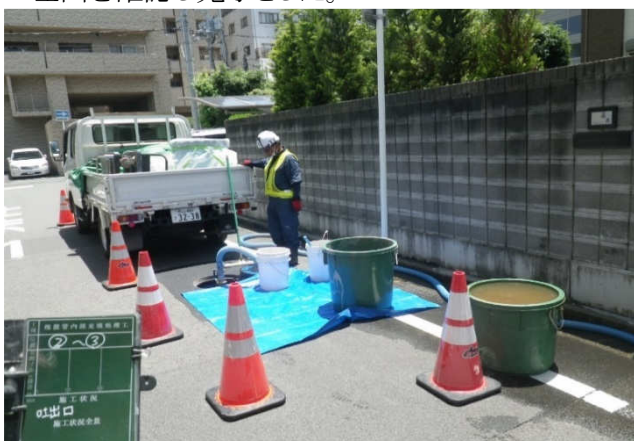


車上式プラント 作業ヤード



注入口 $\phi 50\text{mm} \times 2$ (両側注入口)

- ・周辺住宅の出入り口を避けた吐出作業ヤード位置に吐出口を設置する。
- ・管内残留水を排水するための雨水枡までホースを延長。濁水に変化したら回収しセルクリートモルタルの吐出を確認し完了とした。



吐出口作業ヤード



吐出口 $\phi 50\text{mm}$

大通りでの車上式プラントによる夜間施工状況



交差点付近 2車線道路 左折車線規制



3車線道路 中央車線規制

施 工 事 例 4

企 業 者	郡山市上下水道局
工 事 名	第31-15115号 配水管更新工事
工 事 場 所	福島県郡山市 地内 東部幹線歩道部
施 工 年 日	令和 2年 9月
工 事 概 要	①推進管と挿入水道本管との空隙充填処理 ②廃止になった水道管の内部充填処理

施 工 内 容	①推進管(鞘管) $\phi 450\text{mm}$ —挿入管DIP $\phi 200\text{mm}$ 延長 46.69m 充填量 = 3.125m^3 ②DIP $\phi 300\text{mm}$ 延長 18.9m 充填量 = 1.420m^3
---------	---

本工事は、配水管の更新に伴う①推進鞘管の空隙充填処理及び②大型水路伏せ越しとなっている廃止管の内部充填処理を行ったものである。工法選定の理由として、①鞘管空隙ということで隙間が少なく、また地下水が入っている状態であることから流動性が良く耐水性であることが求められた。②既設管の充填についても水路伏せ越しということで水が残っている状態であることから同じく耐水性が求められた。

施工は規制開始から規制解除までを約3時間で完了することが出来た。

施工箇所位置図 福島県郡山市



工事施工状況

車両通行止めによる車上式プラント施工状況

- ・ 架空線の位置が悪く、また注入口が道路センター(②)であるため規制を車両通行止めとした。
- ・ 注入ホースを伸ばし行うことで設置替え移動の手間をなくした。①

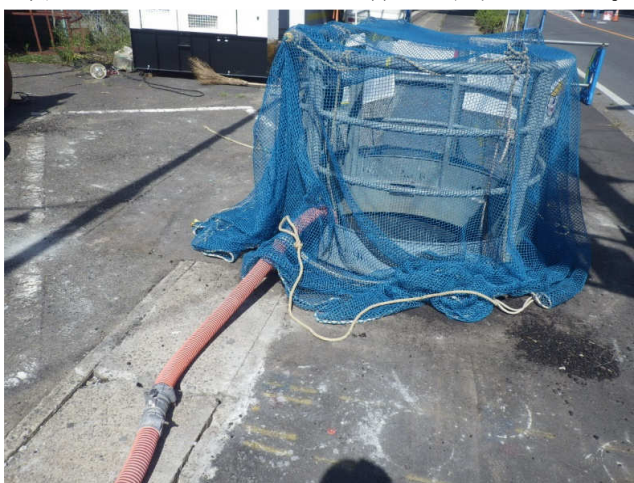


車上式プラントヤード



注入口①(推進鞘管空隙充填)

- ・ 通常立坑のように注入口の位置が低い場合はGL付近まで配管し立ち上げていただくところだが、条件が難しいことから注入ホースを伸ばし行うこととした。①



注入口①(推進立坑) $\phi 50\text{mm}$



吐出口①(推進鞘管空隙充填) $\phi 50\text{mm}$

- ・ 水路伏せ越し管の充填 ②



注入口②(既設管) $\phi 50\text{mm}$



吐出口②(既設管) $\phi 50\text{mm}$

施 工 事 例 5

企 業 者 那珂市水道課

工 事 名 JR踏切下老朽管更新工事

工 事 場 所 茨城県那珂市南酒出・額田南郷・中里 地内

施 工 年 日 令和 4年 2月

工 事 概 要 廃止になった軌道下配水管の内部充填処理

施 工 内 容	① DIP φ 350mm 延長 33.5m	充填量 = 4.0m ³
	② DIP φ 75mm 延長 67.0m	充填量 = 1.0m ³
	③ ACP・VLP φ 100mm 延長 43.0m	充填量 = 1.0m ³

本工事は、配水管の更新に伴い既設管内部の充填処理を行ったものである。工法選定の理由として、充填管内に残留水があるために耐水性であること、また軌道下という重要な箇所であることからの優れた充填率、及びその強度が求められたためである。

施工内容はJR軌道下(踏切)の既設管充填処理が3箇所あり、終電確認後から始発1時間前までに施工完了という制限であったため、夜間作業で時間に余裕を持つての1日1箇所施工となり、計3日間での施工となった。

施工は終電確認後の施工開始合図とともに充填が開始できるよう事前に準備をし行った。その結果、充填量の一番多い①4.0m³の箇所であっても、充填開始後約1時間で吐出確認、及びプラント搬出と無事に時間制限内に充填作業を終えることが出来た。

施工箇所位置図 茨城県那珂市



工事施工状況

軌道下のため夜間作業、片側交互通行で行った車上式プラント施工状況

- ・ 頻繁ではないが大型車両も通行するため交通規制帯は最小限にする必要があった。

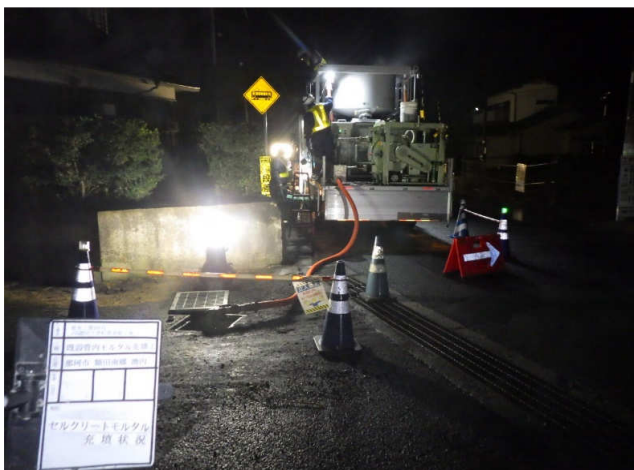


注入口側(昼間通常時)



吐出口側(昼間通常時)

- ・ 充填開始の合図と同時に注入を開始出来るよう、事前にプラント及び材料運搬車等を配置しセルクリートモルタルを混練、注入口・吐出口の配管接続等の準備を済ませ、終電確認まで待機した。
- ・ 注入口並びに吐出口は通行の妨げにならないよう、集水桝にて養生をした。

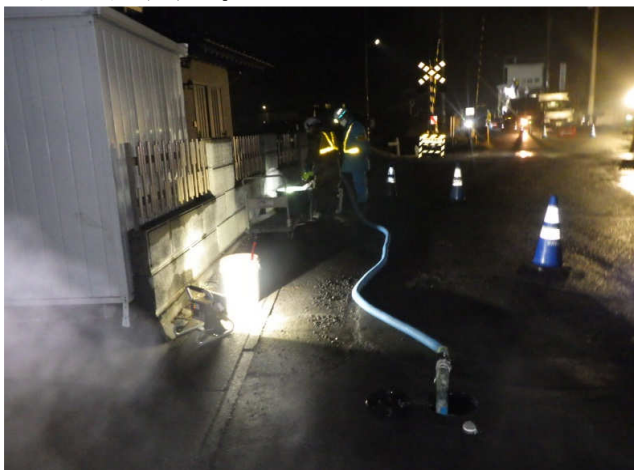


車上式プラントヤード



注入口 φ50mm

- ・ 注入の際に押し出されてくる管内の残留水は、透明で綺麗なものは近くの側溝等へ排水し、それ以外のものは回収する。



吐出口 φ50mm



吐出口 吐出確認

施 工 事 例 6

企 業 者 東京都 江戸川区土木部

工 事 名 排水場水門操作台撤去及び吐出し樋管中詰工事

工 事 場 所 江戸川区東小松川四丁目・西葛西一丁目・西葛西二丁目

施 工 年 日 平成 21年 2月

工 事 概 要 河川堤防を横断する廃止樋管の閉塞

施 工 内 容	① 旧東小松排水場	鋼管 φ 700mm	延長 28.2m 他	充填量 = 33.6 ^{m³}
	② 旧宇喜田排水場	RC管 φ 1500mm	延長 45.2m	充填量 = 79.8 ^{m³}
	③ 旧小島排水場	鋼管 φ 1200mm	延長 41.0m	充填量 = 46.4 ^{m³}

本工事は、中川左岸堤防に残置されている樋管部の充填処理を行ったものである。

工事は、3箇所4本に分散しており、φ 700～φ 1500mmの大断面施工の工事となった。

本工事の特徴としては、一回(一日)の注入量が、旧宇喜田排水場の 79^{m³}、旧小島排水場の 46^{m³} で、車載式プラント 1セットの施工では所定時間内に充填を完了することが困難であるため、定置式プラント SCM-2000と車載式プラント SCM-1000との組合せによりこれを施工した。

以下は、本工事の代表的な施工箇所、旧宇喜田排水場の施工状況である。

施工箇所位置図 東京都江戸川区



工事施工状況



定置式プラント施工状況

同作業ヤードに車上式プラント並びに定置式プラントを設置し併用して行った施工状況

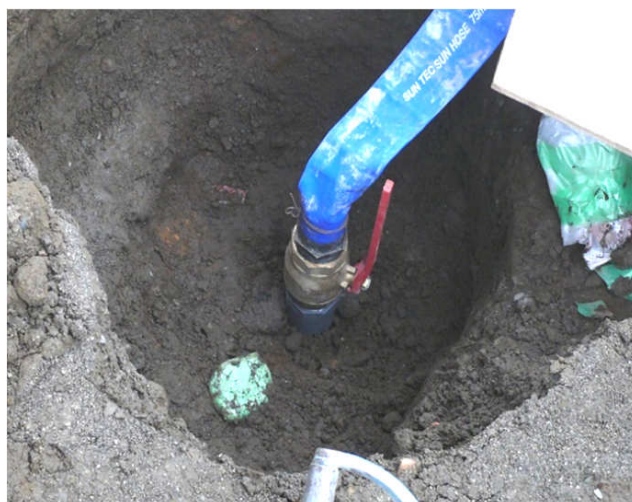
- ・ 廃止管直近に児童遊園があったため、そこを作業ヤードに利用し直接注入とした。



車上式プラント施工状況



注入口 $\phi 100\text{mm}$



吐出口 $\phi 100\text{mm}$



吐出口 管内充填に伴う残留水排水



吐出口 吐出確認

施 工 事 例 7

企 業 者 新潟県 北陸地方整備局
工 事 名 芋川寺野地区砂防堰堤工事
工 事 場 所 新潟県長岡市山古志 地内
施 工 年 日 平成 21年 11月
工 事 概 要 既設管渠充填

施 工 内 容 コルゲート管 $\phi 1800\text{mm}$ 延長 100m 充填量 = 268.0m^3

本工事は、平成16年に発生した新潟県中越地震による地滑りで、芋川本線の河道閉塞が発生し、コルゲート管 $\phi 1800\text{mm}$ にて仮設排水を行っていた。砂防堰堤工事の完了後、堰堤下に埋設された仮設排水路は、大口径で常時流水状態であることから、充填材の耐水性・流動性が求められセルクリート工法が選定された。

セルクリートの定置式プラントSCM-2000を4基使用し、コンクリートポンプ車にて充填を行った。吐出口において、セルクリートの吐出を確認し充填を完了した。

後日、ボーリングにて充填の状況を確認した結果、仮排水路内部は完全に充填されており、材料分離や空隙は確認できなかった。



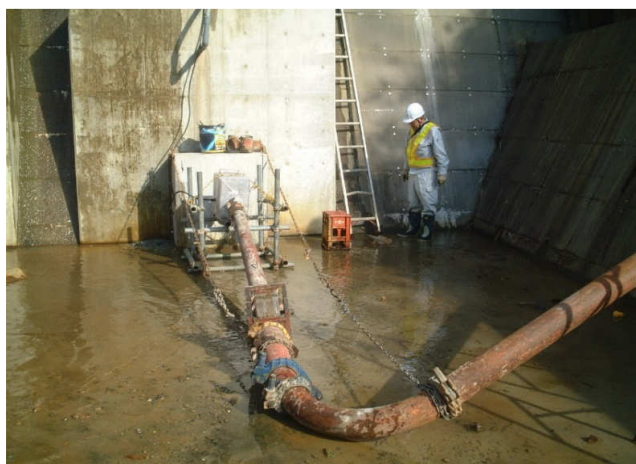
工事施工状況

定置式プラント2連2組での直接注入による施工状況

- ・プラント設置ヤードは足場も悪く狭いことから、ラフテレーンクレーンの使用が困難であるため、クレーン仕様のバックホウにより材料の揚重作業を行った。



定置式プラントヤード 2連2組 (充填材料 常時小運搬納入)



注入口 配管延長 φ100mm



吐出口 吐出確認



事後、ボーリング調査にて材料分離や空隙が無いことを確認

施 工 事 例 8

企 業 者	国土交通省 関東地方整備局
工 事 名	H24水道配水本管(寺島線)中川横断部撤去工事
工 事 場 所	東京都葛飾区新宿1丁目 地先
施 工 年 日	平成 25年 1月
工 事 概 要	既設水道管内部充填

施 工 内 容 鋳鉄管 ϕ 1800mm 延長211.4m 充填量 = 592.0m

本工事は、一級河川中川を横断する ϕ 1800mmの廃止水道管の撤去に伴い河川からの流水及び濁水を防止するため、セルクリートモルタルを充填し撤去する工事であった。

河川の横断部であることから分割した施工ができず、1日施工量592m³の充填を行った。

プラントは2練3組(6基)を使用し、施工体制を昼夜2班に分け充填を行い、施工開始から19時間後に無事に充填を完了することができた。19時間後の吐出したセルクリートモルタルについては、固化などではなく材料の分離も確認されなかった。

後に、開削撤去した廃止水道管内部断面を確認したところ内部は完全に充填されており、材料分離も確認されなかった。

施工箇所位置図 東京都葛飾区



工事施工状況

定置式プラント2連3組での直接注入による施工状況

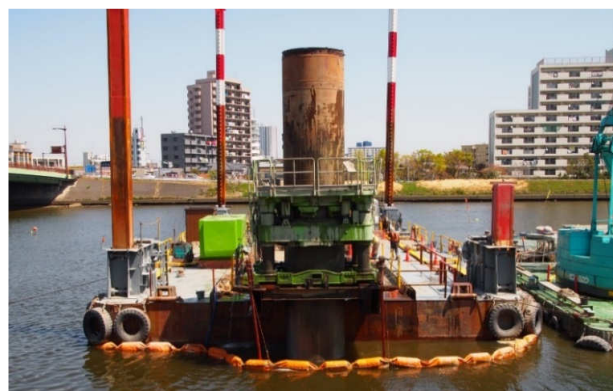
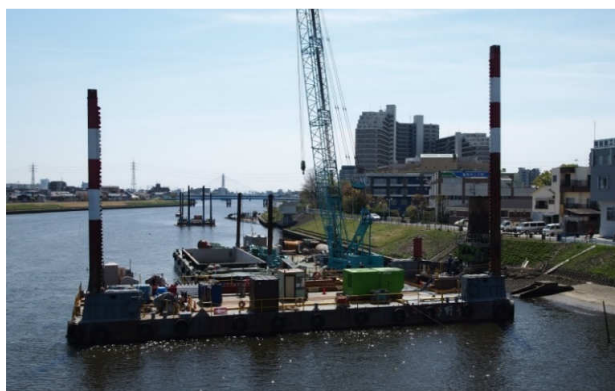
- ・ 定置式プラントで混錬したセルクリートモルタルをコンクリートポンプ車にて直接注入を行った。



定置式プラント 2基3組



材料を全数量納入(600m³分)



充填完了後の廃止管撤去状況



完全に充填され、材料分離や空隙は見られない

施 工 事 例 9

企 業 者 岡山県 JX日鉱日石エネルギー(株)
工 事 名 場外配管撤去工事に関わる陸上部工事
工 事 場 所 岡山県倉敷市玉島・水島 地内
施 工 年 日 平成 25年 12月
工 事 概 要 廃止油送管の内部充填処理

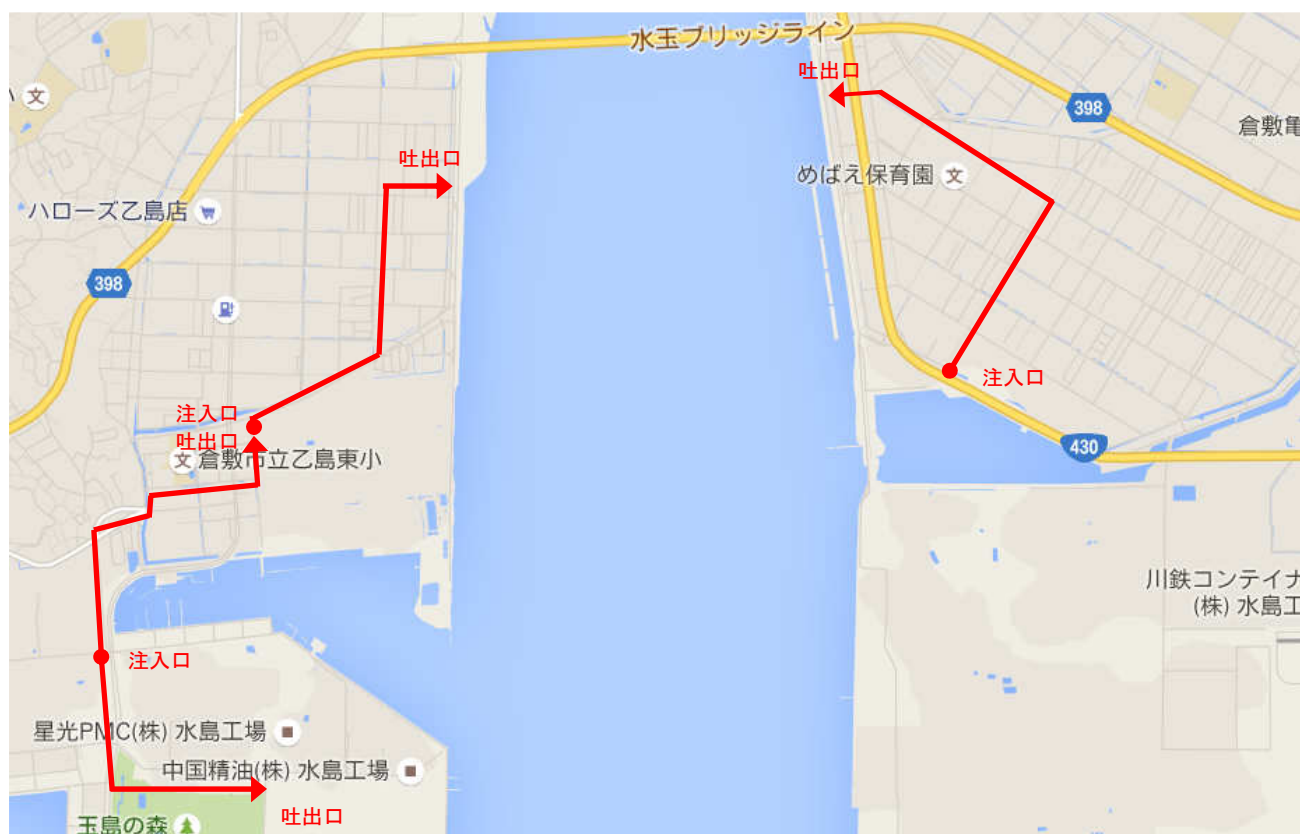
施 工 内 容	鋼管 φ 300mm	延長943.1m	充填量 = 72.0m ³
	鋼管 φ 300mm	延長1137.1m	充填量 = 80.0m ³
	鋼管 φ 300mm	延長1270.0m	充填量 = 112.0m ³
	鋼管 φ 300mm	延長1305.1m	充填量 = 116.0m ³

本工事は、JX日鉱日石エネルギー(株)水嶋製油所から中国電力玉島発電所までの油送管をセルクリート工法により、充填処理したものである。

施工に先立ち、注入立坑の掘削位置が制限されたため、注入延長が最大で1300mと長距離となった。また、注入口付近にプラント基地を設置する事が困難であったため、プラント基地からセルクリートを運搬し注入を行った。

注入延長が長距離であると共に、油送管の屈曲部・高低差が多数存在する中での注入ではあったが、φ 300mm注入延長1305.1mの区間を最大注入圧力0.7Mp程度まで上昇したが、注入することができた。

施工箇所位置図 岡山県倉敷市玉島・水島 地内



工事施工状況

定置式プラント2連1組での運搬注入による施工状況

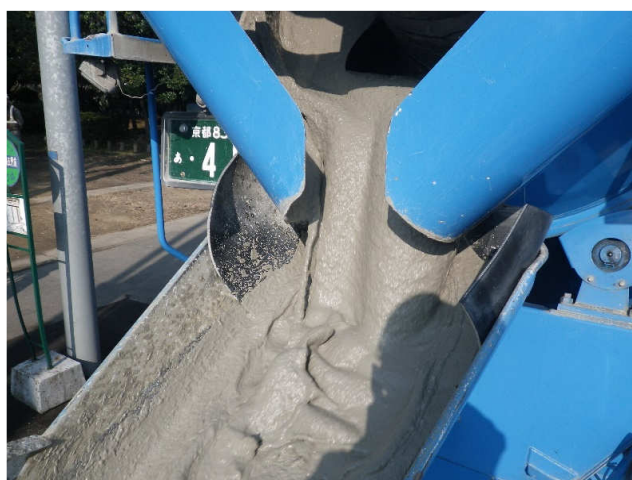
- ・ 定置式プラントで混練したセルクリートモルタルをアジテータ車に積み込み注入口まで運搬し、注入口に設置したコンクリートポンプ車に投入し圧送注入を行った。



定置式プラント 2基3組



定置式プラント運搬注入



コンクリートポンプ車へ投入



吐出口 管内充填に伴う残留水排水



吐出口 吐出確認

施 工 事 例 10

企 業 者 郡山市上下水道局 浄水課

工 事 名 旧豊田浄水場導水管充填工事

工 事 場 所 福島県郡山市 地内 県道6号線 外

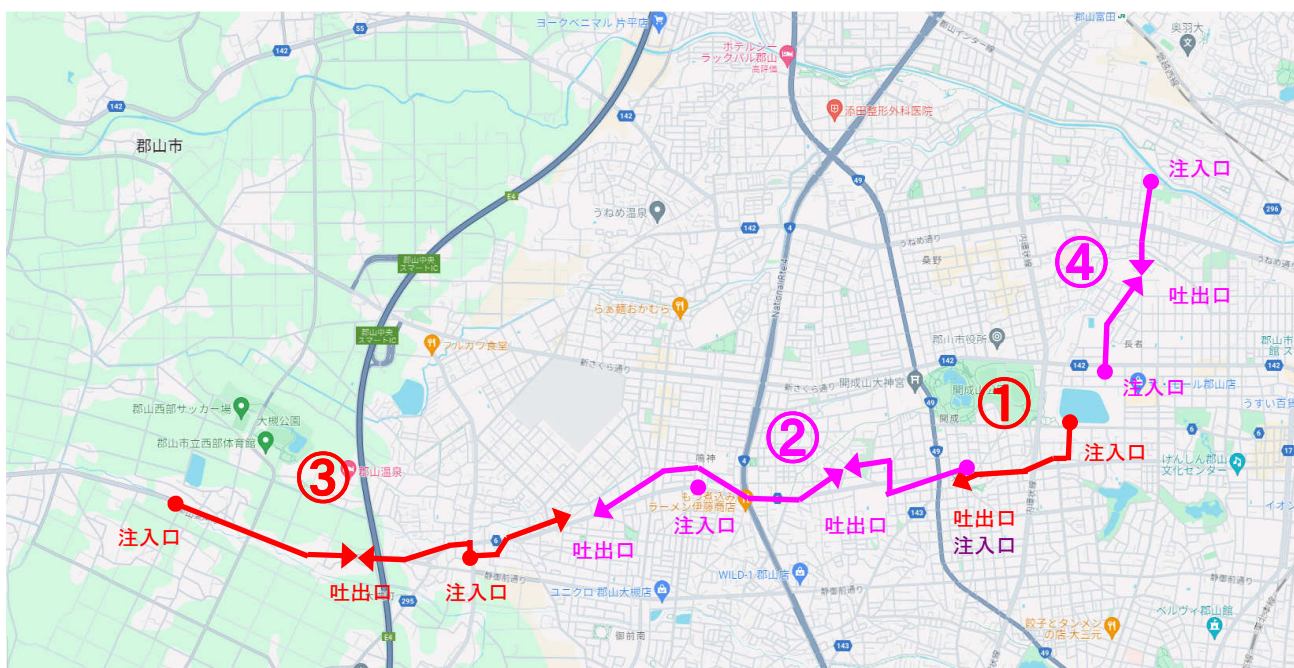
施 工 年 日 ①平成 29年、②平成 30年度、③令和元年、④令和2年

工 事 概 要 廃止になった導水管の内部充填処理

施 工 内 容	① SP φ 600mm	延長 18.0m	+	SP φ 800mm	延長 1013.0m	充填量 = 565.6 ^{m³}
	② SP φ 800mm	(1)延長 995.0m	充填量 = 551.5 ^{m³} 、	(2)延長 941.0m	充填量 = 513.3 ^{m³}	
		(3)延長 731.0m	充填量 = 412.8 ^{m³}			
	③ SP φ 800mm	(1)延長 922.0m	充填量 = 509.0 ^{m³} 、	(2)延長 897.0m	充填量 = 493.2 ^{m³}	
		(3)延長 1175.0m	充填量 = 669.6 ^{m³}			
	④ SP φ 600mm	(1)延長 877.0m	充填量 = 249.6 ^{m³} 、	(2)延長 784.0m	充填量 = 222.87 ^{m³}	

本工事は、浄水場の閉鎖に伴う浄水場から取水場間の導水管の充填処理を行ったものである。工法選定の理由として、住宅地を經由しての交通量が多く道路幅が狭い県道であったため、交通規制を少なくし一度に長距離の充填が可能なが求められた。このことから、充填管直近で確保できる用地に定置式プラントを設置し直接注入充填をする計画となった。充填区間割として、施工量が定時で最大300^{m³}であることから、その前後での区間割でプラント設置用地の検討を行った。結果、充填管路直近では確保できる用地が限られ、最大充填量を大幅に超える施工が必要となった。結果として、施工は最大充填区間でφ800mm、延長1,175m、充填量669.6^{m³}の施工を行った。

施工箇所位置図 福島県郡山市



工事施工状況

定置式プラント2連3組による施工状況(③平成30年度)

- ・市の行政センター駐車場の一部を利用しプラントヤードとした。
- ・注入口まで約100mありコンクリート圧送管を配管しプラントから直接充填注入を行った。



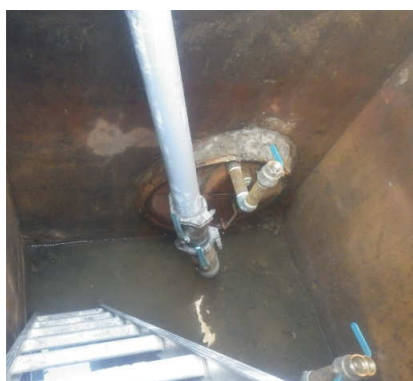
定置式プラントヤード(2連3組 充填材料 1区間分約500m³分納入)



定置式プラント直接注入



コンクリートポンプ車圧送管 約100m配管



注入口 φ100mm、エア抜き口 φ50mm



吐出口 φ100mm、水抜き口 φ50mm



吐出口 配管撤去

問合せ先

【東海地区・四国地区総代理店】
三重・愛知・岐阜・香川・徳島・愛媛・高知

有限会社 共和建設

〒510-0256 三重県鈴鹿市磯山四丁目8番25号
TEL 059-387-1921 / FAX 059-388-0115
E-mail seru@kyouwa-1921.com
URL <http://kyouwa-1921.com/>

セルクリート工法 工法説明資料

発行者

一般社団法人
セルクリート工法研究会

【本部】

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目11番
光徳ビル 3F 303号室
(株式会社 テクノクリート内)
TEL 03-5341-4318 / FAX 03-5341-4317

令和8年5月

※本資料は予告なく変更することがあります。